

20

25

contents

- 2 理事長挨拶
- 3 教育理念「人間になろう」
- 5 人間教育の実践
- 7 椋山女学園の歩み
- 9 卒業生インタビュー

学校紹介

- 13 一貫教育の実践・展開
- 15 **保育園** 椋山女学園大学附属保育園
- 17 **こども園** 椋山女学園大学附属椋山こども園
- 19 **幼稚園** 椋山女学園大学附属幼稚園
- 21 **小学校** 椋山女学園大学附属小学校
- 23 **中学校** 椋山女学園中学校
- 25 **高等学校** 椋山女学園高等学校
- 27 **大学** 椋山女学園大学

学園の取り組み

- 33 トータルライフデザイン教育の展開
- 34 地域社会との共生
- 35 キャリア教育の取り組み
- 36 国際交流の促進
- 37 人間学の探究
- 38 図書館・読書環境の充実
- 39 情報教育の推進
- 40 椋山女学園 同窓会
- 41 歴史文化館

コラム

- 11 学園章、コミュニケーションマーク、大学タグライン
- 31 学園歌、唱歌「金剛石」
- 43 学園公式タータンチェック、学園公式グッズ

椋山データベース ※データは、令和7年5月1日現在のものです。

- 45 学園組織図、事務組織図
- 46 役員・評議員、学園長、理事長、各学校長等
- 47 教職員数、学生・生徒・児童・園児 在籍者数
- 48 各校の詳細
 - 保育園、こども園、幼稚園、小学校
 - 中学校、高等学校、大学
 - 生活科学部、外国語学部、人間関係学部、情報社会学部
 - 現代マネジメント学部、教育学部、看護学部、公衆衛生看護学専攻科
 - 生活科学研究科、人間関係学研究科、現代マネジメント研究科、教育学研究科
- 51 大学名誉教授
- 53 学納金一覧、奨学金等採用者数一覧
- 54 クラブ・サークル活動、クリプトメリアンセミナー(小学校)、特別講座(中学校・高等学校)
- 55 キャリア育成センター・就職実績(大学)、主な就職先
- 56 大学における受け入れ、社会人・帰国生・留学生・編入学生受け入れ一覧、自己点検・評価(大学)、認証評価
- 57 学内研究発表
- 58 科学研究費助成事業交付者一覧(大学)、学生チャレンジプロジェクト実施一覧
- 59 センターの活動内容
- 61 ライフデザインカレッジ 開催講座一覧
- 62 海外研修プログラム研修先一覧、事業計画および事業報告の公開、財務情報の公開、個人情報保護への取り組み
- 63 建物配置図
 - 星が丘キャンパス(大学・大学院・こども園)
 - 日進キャンパス(大学・大学院)
 - 山添キャンパス(保育園・幼稚園・小学校・中学校・高等学校)学生寮(大学)
- 65 学園内主要メディア紹介
- 66 交通アクセス





教育理念「人間になろう」に基づく女性教育

椋山女学園は、1905(明治38)年に私の曾祖父にあたる椋山正式と今子夫妻が開校した、名古屋裁縫女学校がその起源です。以来、120年間、椋山女学園は、時代に応じてその教育内容を変化させつつ、一貫して「女性により高い教育の機会を提供する」ことを目指して、努力を続けてまいりました。現在では、幼稚園、保育園、こども園から、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院を備えた総合学園に発展しています。

女性が社会で働くことは、今日では当然視されるようになっていますが、にもかかわらず目に見えないさまざまな壁が残っていることも、否定できません。日本のジェンダーギャップは先進国で最低レベルとされており、社会には解決しなければならない課題もまだ多いのが実情です。このような状況を克服し、女性がこれまでよりも社会や企業の意思決定に参画し、責任ある仕事に就くことが、期待されています。椋山女学園では、このような現代を生きる女性が活躍する上で、必要とされる教養と実践性を備えた教育を提供します。そして、園児、児童、生徒、学生の皆さんが、生涯充実した社会生活を送ることができる力を付けられるよう、丁寧支援します。

椋山女学園は、「人間になろう」を教育の理念としています。「人間になろう」の「なろう」という言葉には、それを実践できる主体性・能動性を育ててほしいという思いが込められています。世界中の人々が人間性を尊重し合う社会を目指して、園児、児童、生徒、学生の皆さんがさまざまな活動に自ら関わり、努力し、意義ある学園での生活を送ることができるよう、学園全体をあげて取り組んでまいります。

理事長

椋山 泰生 Sugiyama Yasuo

— PROFILE —

東京大学法学部卒業 同大学院経済学研究科修士課程および博士課程を修了
ソニー株式会社、東京大学大学院経済学研究科助手から京都大学大学院経済学研究科助教授、准教授を経て、2010(平成22)年京都大学経営管理大学院教授
この間、椋山女学園参与に就任 2021(令和3)年4月椋山女学園大学現代マネジメント学部教授、椋山女学園副理事長を経て、2022(令和4)年4月学校法人椋山女学園理事長 博士(経済学)東京大学

教育理念

人間になろう

Nurturing humanity

初代学園長・理事長 梶山 正式(すぎやま まさかず/1879~1964)

古人の歌に 人となれ人 人となせ人 というのがある

人間完成 これこそ学園創設の精神であり

学校教育終局の目標である 諸君よ 人間になろう

(人間橋由来記碑文より)



「人づくり」への礎石

「私は道を拓き、敷地を拡げ、校舎を建てることに専念してこと足れるかに見えるならばそれは私の心ではない、それ等はあくまで手段であり、その目的はいうまでもなく育英事業である。そして教育とは知識技能の啓発ばかりでなく、それもやがては人間完成を終局の目標としたものでなければならない、そのための環境整備であり、他面また人を導くためには先ずもって自らを磨かなければならない」
初代学園長 梶山正式は、学園経営の形の上では、その場づくり、環境の整備も必要であると考えていましたが、それは常に育英事業、つまり「人づくり」を念頭に置いたものでした。また、大学が星が丘キャンパスに移転した際、南北の丘に橋を架け、「多くの学校に銀杏並木や桜のトンネル、橋がある。そこを渡ったり、くぐったりしている間に学生は自然と識らず識らずに人間ができあがるのだと思う」と語り、その橋を「人間橋」と名づけ、人づくりへの熱い思いを込めました。

教育理念「人間になろう」とは

梶山女学園は、「人間になろう」を教育理念とし、「ひとを大切にできる人間」「ひとと支えあえる人間」「自らががんばれる人間」の3つを「人間になる」ことであると考え、一貫した人間教育を進めてきました。私たちは教育を通じて、世界中の人々が人間性を回復し豊かさを享受できるよう、人間性を尊重しヒューマンイズムの精神を創造できる人間を育成し、また、人と人との「絆」を重視し、互いのつながり、つまり人類の協調・連帯を大事にする人間となることを目指しています。そして、こうした「人間」になるために、自ら考え学ぶことにより、“なろう”とする決意を表明し実践できる自主性・主体性を育てています。
橋のたもとに書かれた初代学園長直筆の「人間橋」の文字は、教育理念の原点を示しているとともに、今日の私たちが未来に向かって歩むべき「人づくり」の象徴でもあります。



大切に受け継がれているもの

人間教育を目指す 一貫した学びの環境

椋山女学園は保育園、こども園、幼稚園、小学校、
中学校、高等学校、大学、大学院を擁する総合学園です。
「人間になろう」の教育理念のもと、
自立性・自主性・個性を重視した人間教育を行っています。



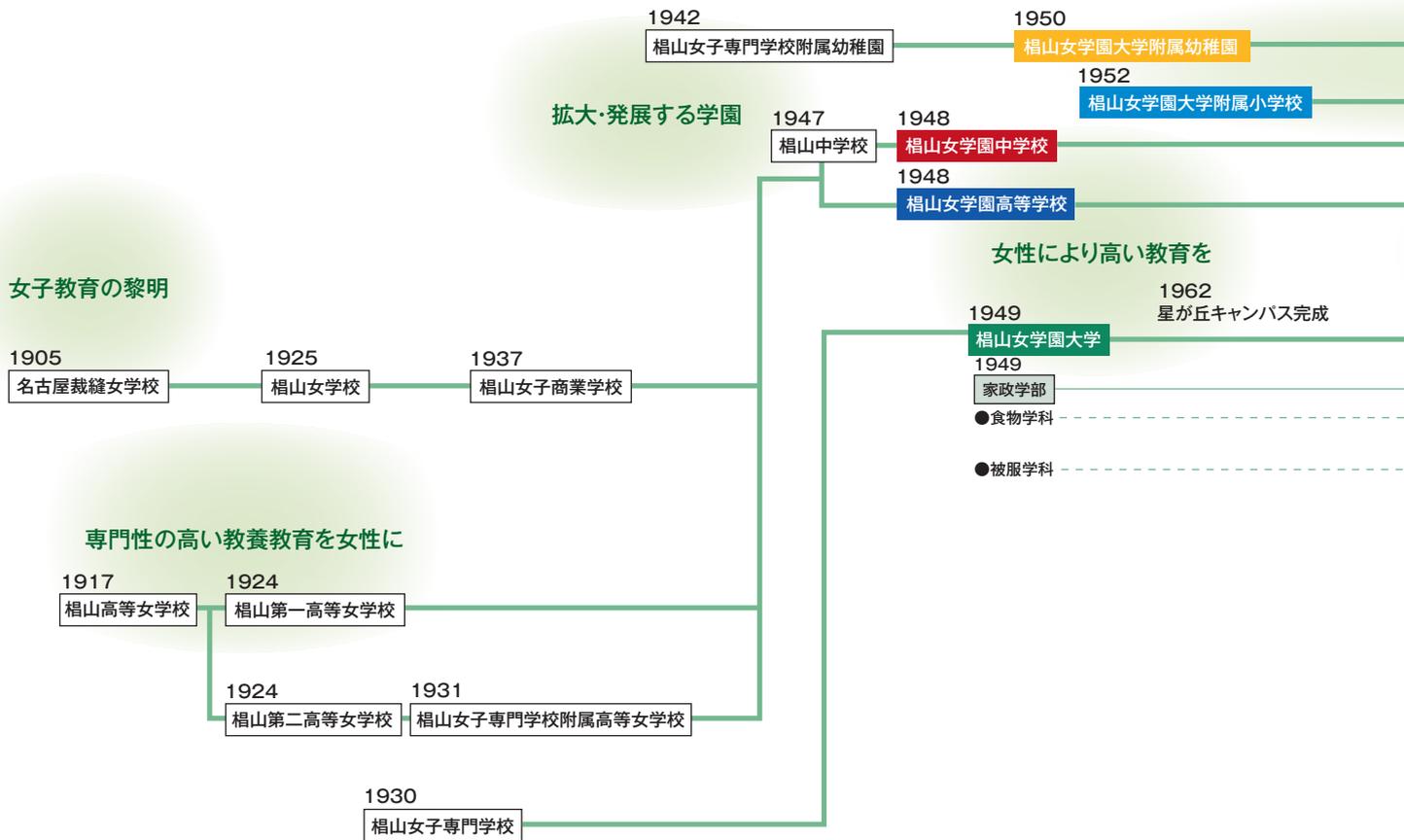


自立した 真の教養人を育成

一人の人間として個性を开花させ、
他の存在を慈しみ、絆を大切にする精神を尊び、
真の教養人として自立して生きる人へ。
こうした人間教育への思いが、
「人間になろう」の理念に込められています。



歩み続ける、伝統の先へ



椋山女学園の歩みは1905年、椋山正弼・今子夫妻が設立した名古屋裁縫女学校を起源としています。以来、「女性により高い教育の機会を提供する」という強い信念のもと、高等女学校、専門学校の設置、戦後の学制改革による中学校、高等学校の開校、大学の開学など、時代の要請に応えながら女子総合学園として発展してきました。そして、次世代を担い世界に飛躍する女性の育成と、地域社会の発展に寄与する「開かれた学園」を実現するために、今後も教育・研究環境のさらなる充実に努め、時代とともに社会が求める教育を実現していきます。



学園創設者 椋山正弼は、妻 今子とともに女子教育・人間教育に生涯を捧げた

1905年



武家屋敷約400坪を借り受け、名古屋裁縫女学校を開校(学園の創始)

1920年代



大正時代の裁縫授業風景

1949年



山添キャンパスに椋山女学園大学が開学

1962年



教育理念「人間になろう」のシンボル「人間橋」が完成し、星が丘キャンパスが誕生

2015

椋山女学園大学附属保育園

2019

椋山女学園大学附属椋山こども園

女子総合学園の実現

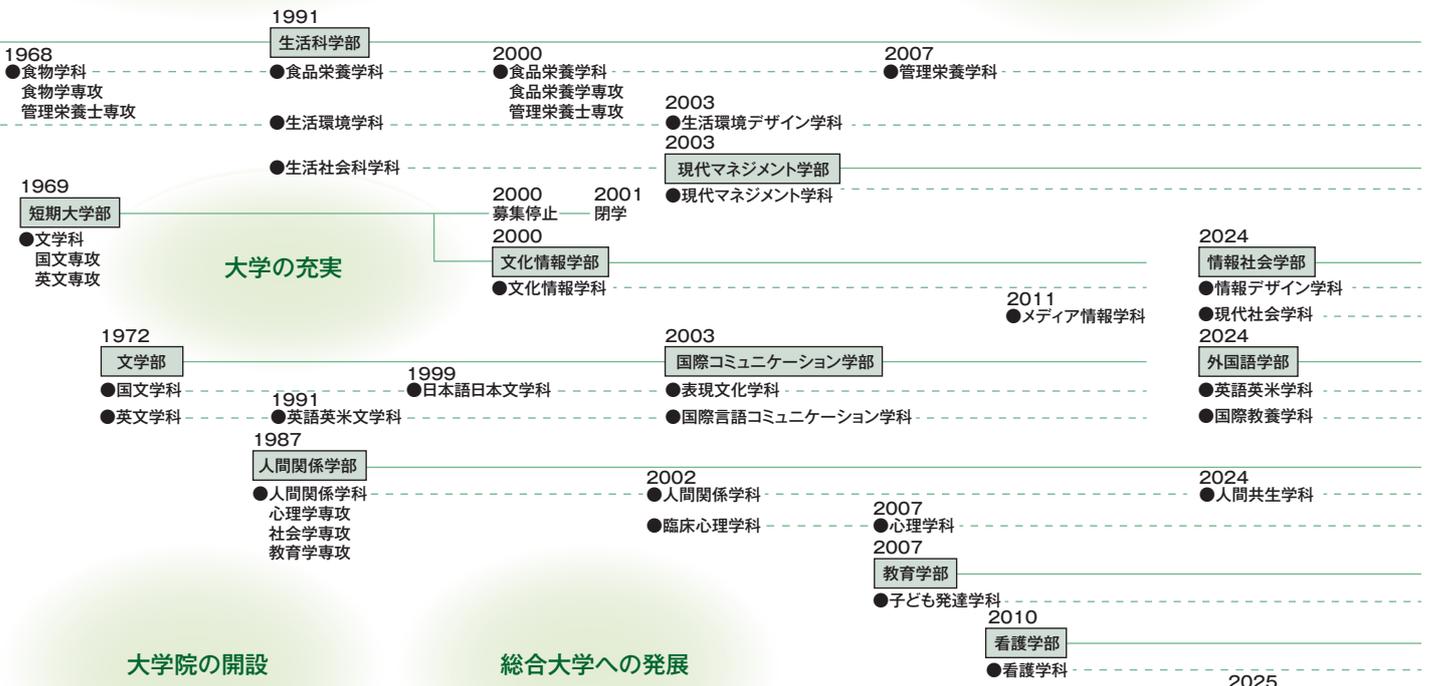
1978
中高一貫体制の確立

2005
学園創立100周年

大学の拡充と中高一貫教育の進展

女性のライフスタイルの多様化と 人間教育の拡充

1977 1987
日進グラウンド整備 日進キャンパス完成



1987年



人間関係学部を開設し、日進キャンパスが誕生

2005年



学園創立100周年を記念して、ベートーヴェン「第九」公演を開催

2019年



椋山こども園を開園

2025年



公衆衛生看護学専攻科を開設

Interview 1

胃袋を掴めば、心も動く。
型破りな管理栄養士として奮闘する日々。



Kuroyanagi Keiko

黒柳 桂子さん 管理栄養士(法務技官・岡崎医療刑務所勤務)

法務省の専門職である「法務技官」の管理栄養士として、岡崎医療刑務所に勤務しています。主な業務は、献立の作成や食材の発注、受刑者が調理を担う「炊場(炊事工場)」での調理指導など、多岐にわたります。日々の業務で心がけているのは、「先入観を持たないこと」。あえて罪名は聞かず、家族のことも尋ねません。彼ら自身と向き合うことで信頼関係が築かれ、互いの心の距離が縮まっています。

刑務所には厳格な規律があり、使用する食材にも多くの制限があります。そのなかで「お好み焼き風炒め」や「お楽しみデザート」など工夫を凝らしたメニューを考案。「煮物A・B」といった記号的な呼び方から、「肉じゃが」や「里芋の煮物」など親しみのある名前に変更するなど、「食」を楽しむにできる環境を整えてきました。受刑者が自分の作った料理を「おいしい」と言ってもらえることで自信を持ち、モチベーションを高めていく姿を見ると、あらためて「食」には人の心を動かす力があるのだと実感します。

もともと料理が好きだったこともあり、「食」について学べる相山女学園大学家政学部(現・生活科学部)へ入学。ここで学び、取得した管理栄養士という国家資格が、その後の人生の軸となりました。卒業後は、病院や老人ホーム、市の講座講師、料理教室など、さまざまな職場を経験。「この資格のできることは全部やってみよう」という思いで、幅広いフィールドに挑戦してきました。2023年には、受刑者と食事づくりに奮闘する日々を綴った『めざせ! ムシヨラン三ツ星』を出版。食事という塀の中にもある日常を描くことで「受刑者たちの等身大の姿が伝われば」という願いを込めました。

今後は、『ムシヨラン三ツ星』の映像化、受刑者に人気の「獄旨ドーナツ」の商品化、「おじさん食堂」の立ち上げなど、食を通じた社会活動にも挑戦したいと考えています。「食べることは、生きること。そして、人と人をつなぐこと。これからも、誰かの「おいしい」の一言のために、「食」に携わる仕事を続けていきます。



文系出身で理系科目の修得には苦労したが、先生方の丁寧なご指導のおかげで国家試験にも無事合格することができた。大変だった実習での経験も、今では社会に出て壁にぶつかったときの支えとなっている。

— PROFILE —

岡崎市生まれ。相山女学園大学家政学部(現・生活科学部)食物学科管理栄養士専攻を卒業。管理栄養士としてさまざまな職種を経験し、キャリアを重ねる。2012年より法務技官として岡崎医療刑務所総務部用度課に所属。中部矯正管区併任栄養士も務め、中部北陸6県の矯正施設に出向き、衛生や栄養に関する指導も行っている。2023年には『めざせ! ムシヨラン三ツ星 刑務所栄養士、今日も受刑者とクサクないメシ作ります!』(朝日新聞出版)を出版し、2024年「日本と真ん中書店大賞」を受賞。食育や講演活動などにも力を入れている。

Interview 2

自分の人生を諦めないで。
キャリアに悩む女性たちの背中を押していきたい。



Ando Miku

安藤 美玖さん 起業家(株式会社ICORE代表取締役)

私が運営するICOREでは、女性向けオンラインキャリアスクールを中心に、女性たちが自分らしく生きるための支援を行っています。起業のきっかけは、夫の海外赴任に伴い会社を退職し、社会とのつながりを失った孤独感と焦燥感に苦しんだことでした。やがて、「ライフステージが変わっても自分らしく働き続けられる仕組みを作りたい」と考えるようになり、起業を決意。スクールの受講生から「夢を諦めなくてよかった」「自分の人生を取り戻せた」という言葉を聞くたびに胸が熱くなり、思い切って起業してよかったと心から感じています。

「人生やキャリアに悩む女性たちに寄り添い支援したい」という想いの原点は、椋山女学園で過ごした日々にあります。テニス部で全国大会出場を目指していた高校時代。父を亡くし精神的につらい時期がありましたが、顧問の先生や仲間を支えられ、諦めずに続けることができました。おかげで全国3位という成績を残すことができ、素敵な思い出になっています。この経験は、「人とのかつなを大切にしたい」「悩み迷う女性たちの背中

を押せる存在でありたい」という今の想いにつながっています。

また、学園の理念である「人間になろう」という言葉も忘れられません。肩書きや他人の評価にとらわれず、自分の意思と心で生きることが、本当の「人間になる」ということだと。社会に出て挫折を知り、もがきながらも歩み続けてきた今だからこそ、この理念の深さを実感しています。椋山女学園は、私にとって「生きる力を育ててくれた場所」です。これからも、誰かの期待に応えるためではなく、自分の心から湧き上がる夢に正直に生きられる女性を育てる学園であり続けてほしい。そして、私も卒業生として、その未来を全力で応援していきます。

今後の目標は、ICOREを通じて社会課題にアプローチし、働く女性のウェルビーイングを高めるリーディングカンパニーを目指すことです。女性たちが人生のどんな瞬間でも、自分らしさを諦めずに生きられるよう、実践と研究の両輪で未来を変えていきたいと考えています。



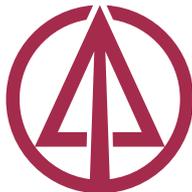
大学時代は、2ヵ月間のオーストラリア留学も経験。ホームステイをしながら生きた英語と異文化に触れ、多様性を学んだ。TOEICのスコアは、大学在学中の4年間で360点から840点まで伸ばした。

— PROFILE —

一宮市生まれ。椋山女学園高等学校卒業。椋山女学園大学国際コミュニケーション学部(現・外国語学部)国際言語コミュニケーション学科卒業。株式会社デンソー勤務を経て、株式会社ICOREを起業。代表取締役として女性向けキャリア支援スクール運営、講演活動、プロダクト開発などに携わる。2025年3月、ウェルビーイング研究に取り組んだ慶應義塾大学大学院を修了。理論と実践の両面から女性のライフキャリア支援に取り組んでいる。

— Column —

学園章



現在、椋山女学園各校の校章の基本となっている学園章。中央の三角は「楡の樹」を、縦の線と外円は「山」という字の形を表しています。真中の三角は教育の目的である「知育・徳育・体育」の三方向を表し、中央の線は三方向を一貫してさらに外円のごとく十全円満な発達を期す学園の理想を表現。上部の少しあいているところは、なお無限に向上発展する意を示しています。

1921(大正10)年制定

コミュニケーションマーク

Sugiyama

椋山女学園の存在意義を強く社会にアピールするため、英文のロゴタイプを基調として、学園の教育理念である「人間になろう」を組み込んだコミュニケーションマークです。マークのアクセントに「i」と「人」の造形を重ねています。まっすぐ健やかに成長する人間性と「人間になろう」の「なろう」の前向きなメッセージを「人」のシルエットで表現しています。シンボルカラーの緑色は、人間が環境と調和して発展していく21世紀の地球を表現し、あたたかい人間性を表現しています。また「他者との関係性」という観点からも、自分を「緑」、他者を「黒」で表しています。

2023(令和5)年制定

大学タグライン

2023年、新たにタグラインを定めました。

タグラインは大学の理念や教育に対する考え方、あるいは社会に対するメッセージを明示したものです。

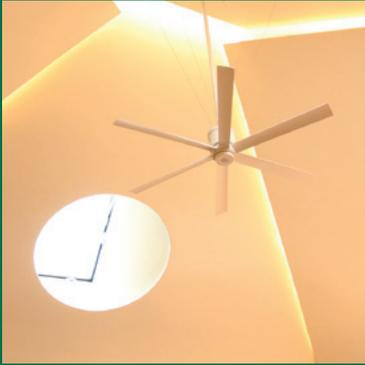
私を選ぶのは、わたし。

「私」という言葉は、こうありたいと願う未来の自分の姿であり、社会の意思決定の場に自らの意思を持って参画する、自分の“未来”を反映しています。一方で、「わたし」という言葉は、対比としての現在の自分の姿であり、“今”を表現しています。

一人ひとりが自ら意思を持って、社会に関わり、自分の人生を選択し、意思決定する力、アイデンティティの確立、学びと経験を通して実現します。その自覚を受験生に強く促すことを想定し、ステートメント的に設計しています。

受動的ではなく、能動的な女子教育を貫いていく姿勢を社会に対して明確に示すことによって、椋山女学園大学の独自の価値を高め、企業、保護者、受験生から選ばれる存在であり続ける、大学としての意思表示でもあります。

2023(令和5)年制定



学校紹介

教育理念「人間になろう」のもと、
保育園から大学・大学院まで
一貫した人間教育を行っています。

保育園
椋山女学園大学附属保育園
0歳～2歳



子どもたちの
健やかな発達のために

幼稚園
椋山女学園大学附属幼稚園
3歳～5歳



一人ひとりの個性を
大きく伸ばす教育

小学校
椋山女学園大学附属小学校



未来を見つめる
先進性と国際性を育む

こども園
椋山女学園大学附属椋山こども園
0歳～2歳 | 3歳～5歳



保育園と幼稚園の
両方の機能をあわせ持つ

椋山女学園は保育園、こども園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院に約7,500名の園児、児童、生徒、学生たちが集う総合学園です。

「人間になろう」の教育理念のもと、一貫教育を実践・展開。

学園内での進学制度を整備し、自立性・自主性・個性を重視した人間教育を行っています。

今年、創立120周年を迎えた本学園の卒業生は、約15.8万人。

多くの卒業生が社会で活躍しています。

中学校

椋山女学園中学校



豊かな人間性を育成する
主体的な学び

高等学校

椋山女学園高等学校



自分らしく次代を生きる
能力を育成

大学

椋山女学園大学



高い知性と豊かな情操を
身に付けた教養人へ

社会へ

現在、本学園の卒業生は

約 **15.8 万人** (延べ人数)

を超え、社会のさまざまな分野で、
それぞれの能力や個性を発揮。

第一線で活躍する人材を

多く輩出しています。

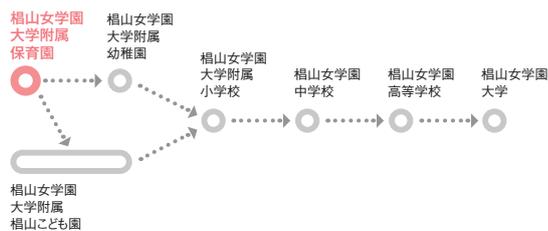
各学校の卒業生数(単位:人)

◆大学(短大を含む)・大学院	65,136
◆高等学校	41,505
◆中学校	23,869
◆小学校	3,016
◆幼稚園	8,379
◆こども園	142
◆保育園	133
◆その他旧制の女学校等	15,904

※令和7年5月1日現在

保育園

椋山女学園大学附属保育園



心・体の育ちを支える



保育目標

椋山女学園の教育理念「人間になろう」に基づいて、人間形成の基礎を培い、乳児の健やかな成長にふさわしい環境を整えて、子どもたちの心身の発達を助長することを目指します。

保育方針

一人ひとりを尊重し、情緒の安定を図りながら乳幼児期にふさわしい経験ができるよう援助します。

また、家庭と連携し子育てを支援します。



健康な心と体

よく食べ、よく眠り、生き生きと遊べる子どもに育てます。

人間関係力

人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感を持つ子どもに育てます。

自己発揮

さまざまな体験を通して、興味や関心を持つ子どもに育てます。

豊かな心の育ち

保育士との信頼関係のもと思いやりの心を持つ子どもに育てます。



保育の特色

一人ひとりを大切に

保育士は、子ども一人ひとりの気持ちを受け止め大切にしながら保育を進め、信頼関係を育てています。乳児期の成長発達には個性があります。その個性に合わせて、食事・排泄・睡眠・着脱などの援助を行い、自立を促しています。

心地よくくつろげる環境

子どもたちにとって、保育園は生活の大半を過ごす場所です。本園は、家庭的な雰囲気の中で、ゆったりとくつろげる場でありたいと考え、安心と信頼の中で充実した保育園生活を過ごすことができるよう工夫しています。

安全・健康な環境づくり

日々の保育において、安全面には細心の注意を払い、環境にやさしい安全な教材を使用するなど、細やかな配慮を心掛けています。防災、防犯にも万全の対策を施し、子どもたちがのびのびと遊べる環境を整えています。

遊びながら心も体も育てる

年齢に合わせて発達を促すおもちゃが用意され、繰り返し遊ぶことで、手指や身体機能の発達を促します。また、絵本に親しむ環境を用意し、保育士が読み聞かせを行うことで、豊かな心が育つことを目指しています。

ご家庭との連携を大切に

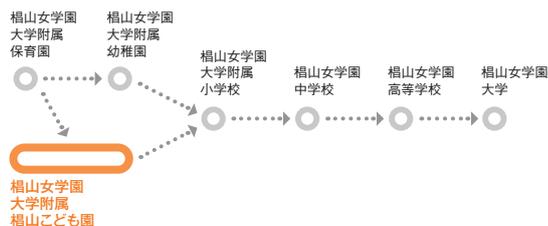
子ども一人ひとりを大切にする保育を行うためには、保護者との連携は欠かせません。園での子どもの姿を綿密にお伝えするとともに、ご家庭での様子を伺い、親子ともに、安心して過ごせる保育園を目指しています。

地域の子育てを支援する

保育園の社会的役割のひとつとして、地域の子育て支援を行っています。毎週火・水・木曜日11時15分から12時15分に、地域の子育て家庭を対象に、保育園庭の開放（さくらんぼちゃんのおにわ）を行っています（4月・12/29～1/3を除く）。

こども園

椋山女学園大学附属椋山こども園



心・体・学びに向かう
力を育てる



教育・保育目標

椋山女学園の教育理念「人間になろう」にのっとり、人間形成の基礎を培い、園児の健やかな成長にふさわしい環境を整えて、園児の心身の発達を助長することを目指します。

教育・保育方針

幼保連携型認定こども園教育・保育要領に基づき、以下に留意して教育・保育を進めます。



健康な心と体

よく食べ、よく眠り、生き生きと遊べる子どもに育てます。

人間関係力

人との関わりの中で、人に対する愛情と信頼感を持つ子どもに育てます。

主体性

主体的に物事に取り組み、やり遂げようとする子どもに育てます。

自己表現

のびのびと自己を表現する子どもに育てます。



● 教育・保育の特色 ●

一人ひとりを大切に

乳幼児期の成長発達には個性があります。保育教諭は、その個性に合わせて、食事・排泄・睡眠などの援助を行い、自立を促すとともに、遊びを通して学びに向かう力を育てます。また、子どもの主体性を尊重し、自分らしさを大切にしたい教育・保育を進めます。

好きになることから始める英語と体育

幼児クラスでは、外国人講師による英語と専門講師による体育の時間を設けています。子どもたちが語学や運動を楽しむきっかけとなるよう工夫しています。また、希望者には課外でも実施しています。

地域の子育てを支援する

地域の子育て家庭を対象に、子育て相談の機会や親子の交流の場などを提供し、地域に根ざした教育・保育を展開します。

ご家庭との連携を大切に

一人ひとりを大切にする教育・保育には、保護者との連携は欠かせません。園での子どもの姿をお伝えするとともに、ご家庭での様子も伺いながら、子どもも保護者も保育者とともに成長し合う環境を目指します。

大学との連携で、質の高い教育・保育を

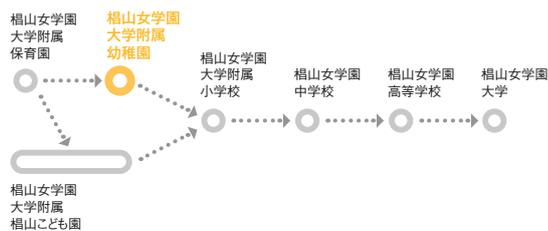
大学の附属園として、さまざまな専門分野の教員などと連携し、質の高い教育・保育を行います。また、食育の推進や地域との関わりを重視するなど、他園にはない特長があります。

附属小学校への推薦入学

卒園後、女子園児には、附属小学校への推薦入学の制度を設けています。本学園は、女子教育の総合学園として、一貫教育を実践。附属小学校から中学校、高等学校、大学へも同様の進学制度を用意しています。

幼稚園

椋山女学園大学附属幼稚園



一人ひとりの積極性や、
自分らしさを大きく伸ばす



教育目標

椋山女学園の教育理念「人間になろう」を根幹とし、人間性豊かで心身ともに健やかな幼児を育成します。

教育方針

幼稚園教育要領に基づき、以下に留意して教育を進めます。



健康な心と体

心身ともに健康で明るく、元気に満ちた子どもに育てます。

人間関係力

友だちを大切に、協力して行動できる子どもに育てます。

自己発揮

いろいろなことに興味を持ち、積極的に取り組む子どもに育てます。

道徳性

約束や決まりを守り、思いやりの心を持つ子どもに育てます。



教育の特色

一人ひとりを大切に

人間としての基礎固めの時期である幼児期に、男女共学による保育を実践しています。一人ひとりの積極性や自分らしさを大切に教育を進め、人間性豊かで心身ともに健やかな幼児を育成しています。

安全・健康な環境づくり

自然の中でのびのびと遊び、十分に体を動かすことのできる園舎、園庭となっています。教材などは人や環境にやさしい素材を使用し、遊具は設置基準に基づき安全点検を定期的に行っています。警察署とも連携し、防犯にも万全な対策を行っています。

手づくり給食・預かり保育の充実

自園調理による安心、安全な手づくり給食を提供し、アレルギーのある園児にも個別に対応しています。また、早朝7時30分からと、保育後は19時30分まで預かり保育を行っています。保護者の事情に合わせて、長期休業中や土曜日にも対応しています。(土曜日の給食提供はありません)

遊び楽しみ、心を育てる

遊びを通して、さまざまなことに興味を持ち、自主的・積極的に考え、活動する力を育てます。また、友だちとの関わり合いを深める中で助け合ったり、我慢したりしながら、思いやりの心と生き抜くたくましさを身に付けていきます。

好きになることから始める英語と体育

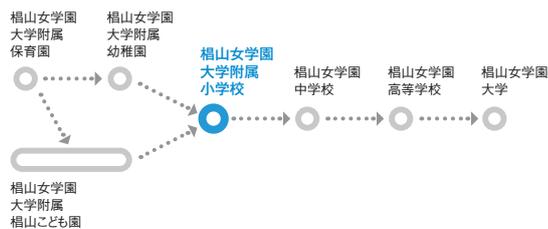
外国人講師による英語は、歌やゲームを取り入れて子どもたちが興味を持って意欲的に参加できるように工夫しています。専門講師による体育は、バランスのとれた体づくりを目指すとともに、運動の楽しさを味わえるようにしています。

附属小学校への推薦入学

卒園後、女子園児には、附属小学校への推薦入学の制度を設けています。本学園は、女子教育の総合学園として、一貫教育を実践。附属小学校から中学校、高等学校、大学へも同様の進学制度を用意しています。

小学校

梶山女学園大学附属小学校



知・徳・体の調和のとれた
共創、共生の心を育む



教育目標

教育基本法および学校教育法に基づき、本学園の教育理念「人間になろう」にのっとり、心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すことを目的とします。(小学校学則 第3条)

教育方針

椋山女学園の教育理念「人間になろう」、小学校校訓「強く 明るく 美しく」の具現化を目指し、以下に留意して教育を進めます。また、ユネスコスクール認定校として、国際交流やESD(持続可能な開発のための教育)を推進します。



強く

自らの心や身体を鍛え、いのちと自然を尊び、他者と協働しながらともにたくましく生き抜く力を育てます。

明るく

ともに学び合う場を通して、深く考え自ら学ぶ態度と基礎基本の学力・活用力を育てます。

美しく

礼節を重んじ、豊かな情操と芸術性を養い、思いやりと品位のある生活態度を育てます。



教育の特色

毎日英語で「使える英語」を身に付ける

ネイティブ講師によるオールイングリッシュの授業を1年生から毎日行います。授業以外にも、校外学習や宿泊研修など、学んだ英語を活用する機会を多く設けることで、さまざまな場面で実践的に「使える英語」が身に付き一人ひとり、確かな英語力を伸ばします。

きめ細かな指導・品位の確立

1クラス30名の学級編成を基礎に、児童一人ひとりにきめ細かな指導を行い、基礎学力の充実を図っています。また、あいさつや言葉遣いなど、基本的な行動様式の指導も重視し、品位ある生活習慣の確立に努めています。

個性を育む多彩な行事・活動

全校合唱や運動会、学習発表会、百人一首かるた大会やなわとび大会など、児童の多様な個性を生かす行事を実施しています。また、全校遠足や縦割り清掃など、学級や学年を超えて、一人ひとりが責任や自覚を持って活躍する機会が多くあります。

先進のICT教育、プログラミング教育

全教室に電子黒板付きプロジェクターを設置。児童は一人一台ずつ持つタブレットPCと先生のパソコンをつないで問題や解答を送受信するなど、主体的に学習する環境を整備しています。また、1年生からロボットプログラミングに取り組み、論理的思考力や問題解決能力を養います。

豊かな国際交流活動

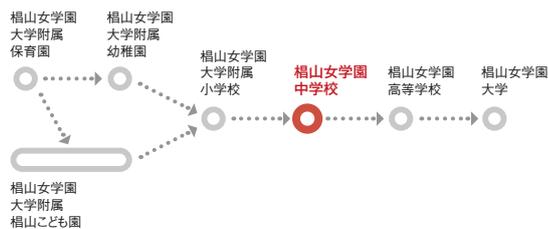
ユネスコスクール(平和や国際的な連携を実践する学校)として、地球環境問題に関わるエコ活動をはじめ、オーストラリアやブルキナファソなどと国際交流を行い、グローバルな考え方を身に付けていきます。

放課後の充実したアフタースクール

宿題をしたり、おやつを食べたり、ゆったり過ごす「学童クラブ」、伝統、スポーツ、学習などの各ジャンルをテーマに講座を行う「クリプトメリアンセミナー」、専門家が講師を務める「スペシャルプログラム」を実施し、児童の健全な成長と社会で活躍する保護者の方々に支援しています。

中学校

梶山女学園中学校



人間性を育成するために
自分自身に出会う



4つの教育目標

椋山女学園の教育理念「人間になろう」を具現化するために、本校では4つの教育目標を掲げています。これらは、生徒たちが学園生活全般を通して調和を保って成長し、椋山の目指す人間性を育成するための“人間教育”の目標です。



体力の 増強

健康で鍛えられた身体を育みます。

学力の 増進

「生きる力」につながる確かな基礎学力を身に付けます。

モラル の確立

社会的認識の上に立つモラルを身に付けます。

情操の 育成

豊かな情操と創造力を育成します。



● 教育の特色 ●

学園の理念誕生の地に

昭和22年学制改革による新教育制度への転換に伴い、同年4月、椋山中学校を千種区山添町に開校、翌23年椋山女学園中学校と名称を変更しました。椋山正式初代学園長がその教育理念「人間になろう」を一貫教育の中で追求し始めた歴史ある場所です。

中高一貫体制による カリキュラム編成

本校の生徒は、原則として全員が椋山女学園高等学校へ推薦入学することができます。よって、本校では中高6年間で視野に入れたカリキュラムを編成し、1年次から順次発達段階に応じた教育を実践しています。

個性を育む多彩な行事・活動

総合学習や修学旅行では、現地の方々に話を聞くなど、生徒自身が体験しながら学びます。また、文化祭やクラブ活動など多彩な行事や活動では、個性を伸ばすと同時に、人と協力して物事を成し遂げる力を育みます。

人間を探究する4つの教育目標

教育理念「人間になろう」を具現化するため、①体力の増強 ②学力の増進 ③モラルの確立 ④情操の育成を4つの教育目標として掲げています。人間そのものを探究する教育は、中高一貫教育を早くから実施している本学園だからこそ実現できるものです。

基礎学力を確実に身に付ける授業

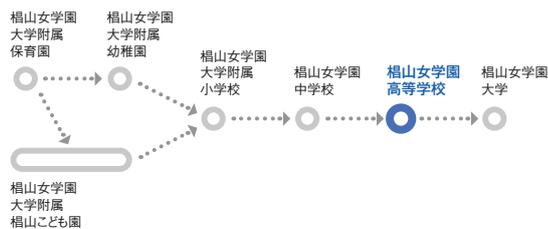
1クラス35名の学級編成によるきめ細かな指導で、基礎学力を確実に身に付けます。知識を詰め込むだけの教育ではなく、楽しく豊かな授業を体験することにより、自分らしい学習活動を可能にしています。

国際的な視野を広げる

生徒が生きた英語を習得できるよう、外国人教員による少人数クラスの英会話教育を行っています。また、長期休暇を利用した語学研修プログラムなどを通じて、国際社会のさまざまな価値観に触れ、国際的な視野を広げます。

高等学校

梶山女学園高等学校



自立した心豊かな女性を目指して
豊かな人間性を育む教育



4つの教育目標

椋山女学園の教育理念「人間になろう」を具現化するために、本校では4つの教育目標を掲げています。これらは、生徒たちが学園生活全般を通して調和を保って成長し、椋山の目指す人間性を育成するための“人間教育”の目標です。



体力の 増強

健康で鍛えられた身体を育みます。

学力の 増進

「生きる力」につながる確かな基礎学力を身に付けます。

モラルの 確立

社会的認識の上に立つモラルを身に付けます。

情操の 育成

豊かな情操と創造力を育成します。



教育の特色

歴史ある3校を前身に

学制改革による新教育制度の発足に伴い、それまでの椋山第一高等女学校・椋山女子専門学校附属高等学校・椋山女子商業学校を合併し、昭和23年、椋山女学園高等学校は開校しました。

4つの教育目標で 人間性を育成

教育理念「人間になろう」を具現化するため、①体力の増強②学力の増進③モラルの確立④情操の育成を4つの教育目標として掲げています。また、独自の「総合学習『人間になろう』」の時間を設定し、社会で活用できる能力を養成しています。

国際交流、語学研修を実施

オーストラリア、カナダや台湾との国際交流プログラムなどを通して、生きた英語や外国の文化に直接触れながら、国際社会に生きる価値観を知り、広い視野で考える国際性を養う指導を行っています。

理想的なカリキュラムを実現

1年次は基礎学力の習得を目標とし、2・3年次は各自が進路希望に合わせて履修科目を選択し、大学進学などに備えることができるカリキュラムを実現。また、高大連携企画の講座なども設定しています。

生徒主体の授業を展開

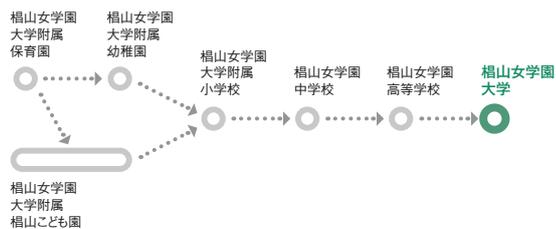
授業では、各自の能力を引き出し、より自発的に学習に取り組む方向性を重視しています。生徒自らが問題提起できる自主性を持ち、主体的に参加するよう指導しています。

椋山女学園大学への 推薦入学制度

椋山女学園大学への推薦入学制度が確立されています。本校で培った力をもとに、自分の適性に応じた専門分野の高度な探究を目指して、それぞれの学部・学科へ進学することができます。

大学

椋山女学園大学



高い知性と豊かな情操を兼ね備えた
人間の育成



教育目的

教育基本法（昭和22年法律第25号）と学校教育法（昭和22年法律第26号）に基づき、本学園の教育理念「人間になろう」ののっとり、大学では、深く専門の学術を教授研究し、もって高い知性と豊かな情操を兼ね備えた人間を育成することを目的としています。（大学学則第1章 目的）
また、大学院では、学術の理論および応用を教授研究し、その深奥をきわめて、文化の進展に寄与する人間を育成することを目的としています。（大学院学則第1章 目的）



知識 理解

人間と社会、自然と文化に関する基礎的な知識を持ち、物事の成り立ちや人の心情を深く理解する力

思考 判断

さまざまな事象を客観的・科学的に捉え、その課題と解決方法について自らの考えを論理的に導き、提示することのできる力

態度 志向性

人、社会、世界とのつながりの中でより良く生きるための良識や社会性、倫理性を備え、主体的に課題に取り組む姿勢

技能 表現

自らを特徴づける専門的かつ高度な知識や技能を持ち、社会との対話の中で共感的に表現し自らを生かすことのできる力



教育の特色

女子総合学園の理想郷を目指す

「女性により高い教育を」という創設者梶山正氏の強い信念のもと、戦後わが国初の家政学部のひとつとして誕生。以来、「人間になろう」の教育理念を掲げ、人間教育を貫いています。

「トータルライフデザイン教育」の展開

女性のライフステージを意識し、「トータルライフデザイン」を主導コンセプトとする教育を展開。女性が社会で自立して生きていくための知識・能力を身に付ける教育です。人生の転機を乗り越え、仕事やさまざまな活動を調和させ、他者と協働し、社会へ参画する力を養います。

海外の大学、企業や地域との連携

本学は、学外の各種機関、企業などとの連携教育を進めています。また、生涯教育事業や公開講座、フォーラムなどを通じて社会貢献の充実を図り、地域社会に開かれた大学として継続した活動を行っています。

真の女子総合大学へ

家政学部の単科大学としてスタートした本学は、時代のニーズに応える的確な大学改革を重ね、7学部11学科、1専攻科、大学院4研究科を擁し、約5,000名が学ぶ女子総合大学へと発展しています。

社会に貢献する 自立した女性の育成

本学の教育は、学生が主体的に社会と関わり、自発的に学ぶことが特長です。企業や地域との連携・協働を通して、社会に貢献する自立した女性を育成しています。

就職力を一人ひとりに

本学は、全国の大学の中でもトップクラスの就職率を維持しています。キャリア育成センターを中心に、きめ細かなサポート体制を整え、学生が生涯にわたるキャリアを見つめ、一人ひとりが自分らしく活躍できる職業選択を支援しています。

大学・大学院

生活科学部

大学
星が丘キャンパス



人間と生活を
科学の目から見つめ、
健やかで快適な暮らしが
提案できる人材を育成

- ◆管理栄養学科
- ◆生活環境デザイン学科

教育の特色

- 人間と生活を科学の目から見つめる
- 臨床福祉、食品産業などの分野で活躍できる管理栄養士を養成
- アパレル・インテリア・建築をデザインし、快適な生活環境を創造

外国語学部

大学
星が丘キャンパス



語学力・国際教養・
実践力を身に付け、
グローバル社会で
活躍する人材を育成

- ◆英語英米学科
- ◆国際教養学科

教育の特色

- 英語+1言語を活用する能力を育成
- グローバル社会と文化を学び、国際感覚を身に付ける
- 留学による実践力の獲得

人間関係学部

大学
日進キャンパス



人間の多様性と
心理を多面的にとらえ
人間関係の課題を
解決する能力を養成

- ◆人間共生学科
- ◆心理学科

教育の特色

- 多様化する社会の課題に対応できる「人間関係力」の育成
- ジェンダー、福祉、若者の視点から共生社会を探究
- 日常生活や心理臨床の場で役立つ「心理学的力」の獲得

情報社会学部

大学
星が丘キャンパス



これからの情報社会に
文理の境界を越えた
知識と技能を生かせる
人材の育成

- ◆情報デザイン学科
- ◆現代社会学科

教育の特色

- 情報技術と現代社会を探究し、持続可能な社会に貢献する文理融合の学び
- 実社会に生かせる情報活用能力を基礎から着実に獲得
- 地域連携プロジェクトとフィールドワークでリサーチ力と協働性を育成

現代マネジメント学部

大学
星が丘キャンパス



現代社会における
さまざまな場面を
マネジメントする
能力を養成

- ◆現代マネジメント学科

教育の特色

- ビジネスや公共政策の基礎となる社会科学の幅広い学び
- 資格スキルの取得によるキャリア形成
- 体験型の学びによる即戦力の獲得

教育学部

大学
星が丘キャンパス



十分な指導力と
人間的な
魅力にあふれた
保育者・教員を養成

- ◆子ども発達学科 保育・初等教育専修 / 初等中等教育専修

教育の特色

- 1年次からスタートする多彩な実習
- 複数資格・免許を取得し、将来を拓く
- 魅力ある人間として成長し続ける力を育む

7学部〈11学科〉／1専攻科／4研究科〈6専攻〉

看護学部

大学
星が丘キャンパス



豊かな人間性と
確かな看護実践力を
兼ね備えた
看護職者を育成

◆看護学科

教育の特色

- 学際性豊かな学びが豊かな人間性を育む
- 演習・実習で身に付ける確かな看護実践力
- 多彩な実習先での経験で視野を広げる

公衆衛生看護学専攻科

星が丘キャンパス



地域の課題に対応できる
高度な実践力を備えた
保健師を育成

教育の特色

- 保健師養成に特化した1年制
- 実践力向上に特化した充実の実習科目
- 理論から実践までシームレスにつながる学び

生活科学研究科

大学院
星が丘キャンパス



人類が直面する
問題を克服し、
活力ある持続可能な
人間生活を構築する

- ◆ 人間生活科学専攻(博士後期課程)
- ◆ 食品栄養科学専攻(修士課程)
- ◆ 生活環境学専攻(修士課程)

教育の特色

- 時代を担う研究者を養成し、高度な専門的能力で社会に貢献
- 食と健康分野の高度な専門知識を持った人材を育成
- 生活環境を幅広い視点から追究

人間関係学研究科

大学院
日進キャンパス



心理的問題や
社会の課題を解決し、
人々の自己実現
を支援

◆ 人間関係学専攻(修士課程)

教育の特色

- 高度な専門的職業人を養成し、社会に貢献
- こころの専門家としての公認心理師・臨床心理士を養成
- 人間共生をテーマに現代社会の問題解決を目指す

現代マネジメント研究科

大学院
星が丘キャンパス



イノベーション
マネジメント能力で
ビジネスを創造し
新しい価値を生み出す

◆ 現代マネジメント専攻(修士課程)

教育の特色

- 新しい顧客価値を創造する人材を養成
- 3つの領域から「イノベーションマネジメント能力」を育成
- 経験豊富なゲストから戦略的に思考する力を学ぶ

教育学研究科

大学院
星が丘キャンパス



教育について
探究し続ける
高度専門職業人
としての教員を養成

◆ 教育学専攻(修士課程)

教育の特色

- 高い実践的指導力を備えた探究し続ける教員を養成
- 学校教育・幼児教育と数学・音楽を中心とした教科教育の研究
- 実践的な研究の場として、インターンシップによる学識の深化

— Column —

学園歌

作詞 長谷部 親弘 作曲 片山 頼太郎



ああ業^{わざ}は難^{かた}し
 ああ道はとおし
 されど
 励^むまば などか 成らざらむ
 至^{いた}らで やまむ 我^{われ}ならず
 この学園^{には}よ
 我等^{われら}が輝^{きら}ける 希望^{のぞみ}を
 容^{ゆる}れて 余^{あま}りあり
 いざやいざ
 撓^{たゆ}まず 倦^うまず 朝^あ夕^ゆに
 真^ま理^{こと}の道^{みち}を 踏^ふみわけて
 心^{こころ}を磨^こき 身^みを鍛^{きた}ひ
 光^{ひかり}ある世^よの 人^{ひと}た^らむ

この学園歌は歌人の長谷部 親弘氏に歌詞を、東京音楽学校（現 東京藝術大学）教授の片山 頼太郎氏に曲を依頼し、学園創立30周年の1935(昭和10)年に制定されました。歌詞は初代学園長相山 正氏の希望により、金剛鐘の奏でる『金剛石』の歌になぞらえた勸学の内容となっています。

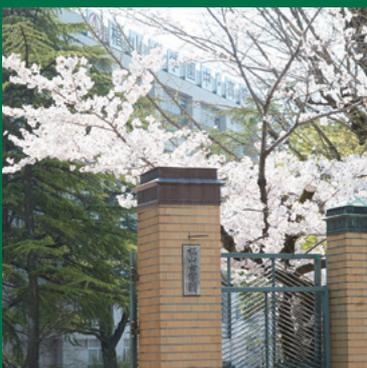
唱歌「金剛石」

御歌 昭憲皇太后 作曲 奥 好義



金剛石もみがかずば
 玉の光はそはざらむ
 人も学びて後にこそ
 まことの徳はあらはるれ
 時計の針のたえ間なく
 めぐるが如く時のまの
 日かげ惜しみて励みなば
 如何なる業かならざらむ

毎朝8時30分、金剛塔から響く美しい鐘の音が学園の一日のはじまりを告げます。初代学園長相山 正氏がカリフォルニア大学を訪れた際、美しい鐘の音と静かに祈る学生や道行く人々の姿に感動し、「本学園にもそのような鐘を」という思いは、それから10年後に実現しました。ロンドンのジレット&ジョンストン社に注文した鐘は、1931(昭和6)年、“白亜の殿堂”と称された相山第二高等女学校の校舎に取り付けられました。唱歌『金剛石』のメロディーを奏でるこの鐘は『金剛鐘』と名づけられ、以来、学園のシンボルとして奏鳴係の生徒の手で、今日まで授業日や行事日には毎朝、荘重に演奏されています。



学園の取り組み

■高等学校・中学校

リーフレット「相中生・相高生のための食事バランスガイド」をランチルームや全教室に掲示し、生徒たちが日常的に「食育」を意識できる環境を整えています。また大学の管理栄養学科と連携し、栄養バランスの良いお弁当の提案や出張講義を受けることがあります。家庭科の授業では、和食の基本「だし」の取り方をはじめ、和食の伝統やすばらしさを学ぶほか、さまざまな食のプロによる講演や実習指導などを実施しています。

■小学校・幼稚園・こども園・保育園

小学校では、年中行事に関連した給食の提供をはじめ、日本の伝統食や外国の料理を食する機会を設けるほか、PTA・大学の協力のもと、食育指導を行っています。幼稚園・保育園では、園庭で自分たちが栽培した野菜を調理して食べることで、食への意欲関心を育てています。こども園では、栄養士などが献立作成、調理を行い、食育を推進しています。

地域社会との共生

地域社会と歩調を合わせ、ニーズに対応



■臨床心理相談室

地域に開かれた心の相談室として「臨床心理相談室」を設置し、人間関係学部の公認心理師・臨床心理士の資格を有する教員・相談員が中心となり、発達障害（自閉スペクトラム症やADHDなど）や不登校などのさまざまな心の相談について、カウンセリングや遊戯治療を行っています。また、複合型児童福祉施設「中日青葉学園」や日進市教育委員会と協力し、相談室での遊戯治療の受け入れや無料相談、大学教員による巡回指導などを実施しています。

■すぎば一く（名古屋市地域子育て支援拠点）

名古屋市地域子育て支援拠点として、地元東星中学校区に本学が運営する「すぎば一く」は、2024年4月1日、星が丘キャンパスに開設しました。この地域の子育て中の親子が「大切にされること」を実感し、「仲間と支え合う喜び」を感じ、子育てや子育ての「頑張り」を認められることで、子育てが真に楽しいものとなるよう支援していきます。学内には保育職や教職など子育て支援を担う人材を育成する学部を有し、大学が手掛ける拠点ならではのさまざまな取り組みを行っています。



■社会連携センター

地域および社会からのさまざまな要請に応え、その活性化と持続的発展に貢献することを目的として、2016年にスタートしました。2024年からは、新たに地元企業をはじめとした産業界との連携によるPBL (Project Based Learning) の推進を図るとともに、地域の行政機関、産業界などの連携を取りまとめる総合窓口としての役割を担い、地域・社会との連携に関する情報の収集および発信に取り組んでいます。

■連携講座・講師派遣

本センターは、公共団体などに学内の教員を講師として派遣し、また、学内の施設を利用した連携講座を実施することで、生涯学習の場を幅広く提供しています。大学での教育研究の成果を地域社会に還元し、地域の方々に貢献できる“学び舎”を目指しています。

キャリア教育の取り組み

組織的・体系的に社会人基礎力を育成



■大学

「トータルライフデザイン教育」を展開しています。女性が社会で自立して生きていくための知識・能力を身に付け、人生の転機を乗り越え、仕事やさまざまな活動を調和させ、他者と協働し、社会へ参画する力を養います。全学、学部・学科およびキャリア育成センターがそれぞれの立場から学生のキャリアをともに考えていきます。

全学教育

●全学共通科目「人間論」：豊かな人間形成と自己実現を支援

「自校教育」「トータルライフデザイン」「現代と人間」の3つを柱とした学部を超えた交流型授業です。学生一人ひとりが自分自身の人生をデザインできるよう、広義のキャリア教育として、新入生全員が受講します。

●教養教育科目「トータルライフデザイン」領域：人生デザインの基礎的能力の育成
女性が社会で自立して生きていくための基礎的能力・スキルを育成するとともに、他者とともに生きる社会の中でさまざまな役割を果たし、ライフステージにおける課題を乗り越え、生涯というタイムスパンで自分の人生をデザインするための基礎的な力を育成します。

学部・学科教育

各学部・学科での専門的な学びを将来につなげるため、社会的・職業的自立を念頭に、「生涯キャリア科目群」「生活領域キャリア科目群」「実践キャリア科目群」に大別したキャリア関連科目を各学部・学科で設定しています。

キャリア育成センター

キャリア教育と就職活動・進路選択の支援を通して、学生たちのキャリア形成をサポートする機関です。キャリア教育に関するプログラムや就職ガイダンスなどのイベント、個人面談など個別支援により、キャリア意識の形成を図っています。

■高等学校

早期から進路への意識を啓発し、具体的な志望校、学部・学科選びまで、生徒一人ひとりの希望に沿ったきめ細かな指導を行っています。椋山女学園大学への進学を希望する生徒には、2年次から大学教員による学部説明会を、3年次には卒業生との懇談会を開催し、進路決定に向けて指導します。他大学への進学を希望する生徒には、外部進路情報を提供し、学力補充のための講座や補講を実施します。

■中学校

幼稚園実習や職業体験のような具体的な経験はもちろん、卒業生の話や地球市民教室、文化祭や修学旅行に至るまで、将来について考える上で糧となるさまざまな刺激を与えています。目的意識を持たせるとともに、選択の幅を持たせるように、進学指導だけにとどまらないキャリア教育を行っています。

■小学校

児童の発達段階に応じて、子どもたちが自分の成長に気付き、長所や可能性を認めることにより、将来の夢や希望を持つことができるよう指導しています。また、小学生により身近に感じられるように、そして小学校の先輩にあたる方を中心に外部講師を招き、職業体験に結びつく活動を通して、現代社会を生きる上で必要な資質・能力となるシティズンシップを育てるキャリア教育を推進しています。

国際交流の促進

海外の学校と積極的な交流を展開



大学

海外研修には、国際交流センターが主催する交換留学プログラムと各学部による多様な海外留学・海外研修プログラムがあり、毎年約200名の学生が参加しています。交換留学プログラムは、アメリカ、カナダ、オーストラリア、中国、台湾、韓国、タイ、マレーシアの13大学と交換留学協定を結び、相互に最長1年間の学生交換を行っています。交換留学先で修得した単位の一部が本学の卒業単位として認定されるため、4年間での卒業も可能です*。そのほかにも、休学することなく留学できる派遣留学制度や認定留学制度を設けています。

※学部によっては単位認定の状況により、4年間での卒業が認められない場合があります。

高等学校・中学校

オーストラリア・ブリスベンの Lourdes Hill Collegeを姉妹校として、交流しています。また、カナダ・トロントのサマースクールでは、語学研修などを実施しています。外国人講師による授業や海外での研修を通じて、国際社会のさまざまな価値観を学びます。

小学校

令和6年度は、親子で6日間のシンガポール留学、高学年12日間のオーストラリア語学研修（ホームステイ）、そして高学年4週間のオーストラリアターム留学（The Glennie School）を実施しました。参加学年・参加期間・滞在形態も段階を追えるように設定しています。

幼稚園・こども園

幼児期から英語に親しめるよう、外国人講師による歌やゲームで楽しく英語に触れられるプログラムを実施しています。

高等学校・中学校



研修先

- 姉妹校
Lourdes Hill College(オーストラリア・ブリスベン)
- 語学研修(カナダ・トロント)
- 台湾との交流研修

小学校



研修先

- St Mary's Anglican Girls' School
St Brigid's College(オーストラリア・パース)

人間学の探究

「人間になろう」の理解と実践へ



椋山女学園大学人間学・ジェンダー研究センター

■教育理念「人間になろう」の具体的展開

大学初の研究組織として令和5年10月1日に設置された椋山女学園大学人間学・ジェンダー研究センターは、本学園の教育理念「人間になろう」を引き続き研究し、教育研究と学術の振興に寄与することを目的としています。さらに、「ジェンダー」の観点を加え、人文・社会・自然科学分野の学際的・融合的研究を行うとともに、研究成果の発信や若手研究者の育成にも力を注いでいます。

■新たな人間についての「知」の研究拠点へ

本センターは、21世紀を切り拓く新たな人間についての「知」の総合的調査研究、理論的追求、開発を行い、その成果を発信する研究拠点です。研究成果を広く学界、一般社会、地域に向けて発信し、本学全体の教育研究の活性化を図っています。

■「ジェンダー研究」の拠点として

現代社会、特に日本では依然として女性が抱える社会的な課題や不平等、また、性の多様性に関する理解・支援の不足が根強く残っています。本センターは、ジェンダーに関する包括的な研究と啓発活動を行う拠点として、女性の社会進出を支援し、ジェンダー平等と共生社会の推進に向けた研究プロジェクトを展開しています。

■今後の展望

本センターの1年間の研究成果・活動をまとめた年誌『人間学・ジェンダー研究』の発行、著名な知識人を招聘して行うフォーラム(年1回)をはじめ、さまざまな分野の方が講師を務める人間講座(年4回程度)を開催し、情報を発信します。また、研究成果を論文に取りまとめ、本学独自の

「人間学」および「ジェンダー研究」を確固たるものにし、価値の高い学術成果を生み出していくことを目指します。

■大学

教育理念「人間になろう」を授業科目の形で追究する全学共通科目「人間論」は、「自校教育」「トータルライフデザイン」「現代と人間」の3つの柱から構成されています。自校史および教育理念を学び、自分自身の人生をデザインすることについて考えるとともに、社会における現代的課題を理解します。

■高等学校・中学校

総合学習・探究学習では、「人権」「環境」「国際理解・平和」の3分野において、さまざまな方々の講演会を開催しています。また、企業や大学と連携して探究活動も実践しています。各教科で得た知識を生かし、図書やICTを活用しながら、自ら立てた問いに対して調査・研究・まとめ・発表する学びを通して、現代社会を生きる「人間力」を培っていきます。

■小学校・幼稚園

小学校では、ユネスコスクール認定校として、ESD(持続可能な開発のための教育)を推進し、国際交流や環境問題に積極的に取り組んでいます。幼稚園では、人や自然や生き物に親しむ活動を日常的に展開し、幼児のすこやかな成長にふさわしい環境を整え、心身の発達を助長することを目指しています。

椋山女学園大学人間学・ジェンダー研究センターの
活動内容や詳細はWebサイトをご覧ください。



図書館・読書環境の充実

学びの段階に応じて最適な環境を整備



中央図書館

日進図書館



小学校図書室



高等学校・中学校図書館



幼稚園・保育園えほんのへや

こども園えほんのもり

大学図書館（中央図書館・日進図書館）

星が丘キャンパスに中央図書館、日進キャンパスに日進図書館があり、学生はその両方を利用できます。蔵書数は現在約46万冊。図書館所蔵資料は、図書館Webサイトにある蔵書検索（OPAC）を使ってどこからでも検索ができます。また、学内LANに接続されたパソコンであれば、中日新聞や朝日新聞、日本経済新聞をはじめとする各種オンラインデータベースの利用による情報収集も可能です。これらのデータベースを利用したガイダンスや、学生ライブラリー・サポーターによる企画展示などの広報活動やスタンプラリーなどを実施し、学生参加による選書ツアーも行っています。

また、地域社会との連携を推進するために、一般女性や女子中高生を対象に本学図書館を開放しています。さらに社会的貢献を積極的に進めるため、椋山女学園大学学術機関リポジトリによって、本学における研究成果へのオープンアクセスを可能にし、令和6年度までに本学研究論集、各学部紀要、博士論文など約2,000本を公開しています。

学生のより主体的な「学修の場」を提供することを目的とした、中央図書館にあるラーニング commons: プレゼンテーションの準備やゼミ発表のリハーサルなど、複数の学生で討議しながら学修を進めることができます。また、文化系クラブ・サークルの日頃の活動成果を発表する場として利用することもできます。一方、日進図書館では、飲食可能なテラス席を設置。天気の良い日には仲間と会話を楽しむことができるなど、その用途は広がっています。

高等学校・中学校図書館

約10万冊の蔵書を有する図書館では、常駐の司書が丁寧なレファレンスを行い、読書活動をサポートしています。また、年間を通し、さまざまな授業が図書館で行われ、蔵書だけでなく、各種オンラインデータベースも利用したさまざまな学習活動が展開されています。

蔵書については、図書館Webサイトにある蔵書検索（OPAC）を使って自宅から本校図書館での有無が確認でき、在校生だけではなく保護者や卒業生の図書館利用にも役立っています。さらに、令和4年度からは、全校生徒に向けて電子書籍を導入し、電子図書館としての活用の幅も広がっています。

小学校図書室

約8,000冊の蔵書を有する図書室は、読み聞かせコーナーを設けた明るくてゆとりのある読書空間です。保護者のほか、学校司書による読み聞かせを定期的に行っています。学校司書と連携し、図書室だよりの発行や新刊の図書紹介、図書室の整備など、児童が本に親しむ機会が増えるよう努めています。

幼稚園・保育園えほんのへや

絵本による教育を重視する本園の象徴として、「えほんのへや」を開設。33㎡の室内には、約3,000冊の絵本や図鑑、紙芝居を用意し、園児たちが自由に物語の世界を楽しむ環境を設けています。また、毎週土曜日と長期休業期間には一般開放し、閲覧や貸し出し、教員による読み聞かせを行っています。

こども園えほんのもり

中庭をぐるりと囲む回廊や各廊下は「えほんのもり」となっており、子どもたちが自由に手に取って絵本を楽しめる空間となっています。

情報教育の推進

多様化する情報リテラシーの養成



学園情報センター

学園全体のネットワークおよび関連サーバーの整備・運用、大学の各学部と協力した情報演習室の整備、事務部門の情報処理環境(サーバー、パソコンなど)整備を行っています。スマートフォンやタブレットの普及により、学園内の無線ネットワークの拡充を図るほか、クラウドサービスの活用や学生のメールにGmailを導入するなど、ニーズに即した情報サービスを提供しています。

大学情報教育開発センター

情報リテラシー教育の充実を目指し、「コンピュータと情報I」の全学必修化を行い、入学時点における学生の修得レベル調査(毎年継続実施)、学部共通ガイドラインの策定・改訂を実施してきました。また、情報リテラシー教育をサポートする人材として、TS(Teaching Staff:他大学院生)、TA(Teaching Assistant:本学大学院生)やSA(Student Assistant:本学学生)の制度を運用しています。さらに、情報関連の資格(ITパスポート、基本情報技術者、マイクロソフト社MOSなど)取得を支援する自主学修用教材の整備を進めています。

情報セキュリティへの取り組み

本学園は、外部からの不正な攻撃などの対策として、セキュリティソフトによるウイルスチェック、ファイアウォールの強化、メールセキュリティのクラウドサービスなどを導入しています。また、大規模災害やマルウェアへの対策として、貴重なデータは外部にもバックアップを図るほか、物理サーバーの仮想化や外部接続回線の多重化など、安全性を高めています。

大学

1,500台以上のパソコンがあり、基礎から専門まで幅広い情報教育に対応した環境を整えています。また、キャンパス内には無線ネットワークが整備され、スマートフォンやタブレットPCを快適に使用することができます。



高等学校・中学校

一人一台の端末を所持し、高校の情報科や中高それぞれの「総合的な学習(探究)の時間」をはじめとした多くの授業で積極的に活用し、探究活動に役立てています。また、ICTを活用した協働学習も進めています。



小学校

一人一台のタブレットPCを1年生から活用しています。各教科や総合的な学習にそのスキルを生かし、プレゼンテーション活動を盛んに行っています。また、先進的なプログラミング教育も実施しています。



幼稚園

園児たちが初めて見る生き物や興味のある自然事象などを撮影して調べたり、自分たちの姿を客観的に捉えるために表現発表の練習風景を撮影して見せ合ったりするなど、保育の中でタブレットなどを活用しています。

椋山女学園 同窓会

母校とともに歩む歴史



学園創立の翌年の1906(明治39)年に、卒業生・在校生が恩師を交えて和合親睦を目的に「和風会」を設立。それが今日の同窓会となり、発足から119年、母校の歴史とともに歩んでいます。現在は、学園同窓会として、小学校同窓会、高等学校・中学校同窓会、大学同窓会と4つの支部から構成されています。同窓会は入学時の入会金と卒業後の年会費により運営され、会員相互の親睦と啓発、母校の発展への貢献、在学生支援、地域社会の発展への寄与などを目的として、会報発行をはじめ各周年行事、講演会、バス旅行、ライフデザインカレッジや各種講座などの開催、在校生への奨学金給付や寄贈、卒業記念品進呈など、多岐にわたり活動しています。

同窓会活動について

●同窓会企画行事

周年行事、講演会、バス旅行や観劇会、卒業生講師による各種講座など、同窓生の交流と知識の向上を図るさまざまな行事を開催。ライフデザインカレッジ連携講座は、卒業生以外の方にも開講しています。



●同窓生、在校生支援

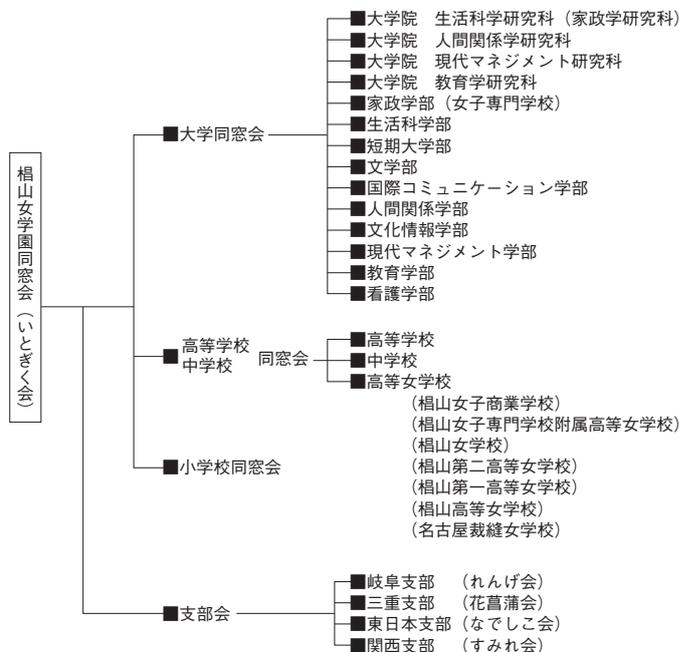
各校の卒業式で記念品を贈呈するほか、「椋山女学園同窓会奨学金」を給付し頑張る在校生・在学生を応援しています。また、会報やWebサイトにおいて、同窓生の活躍を紹介しています。



●同窓生への情報提供

会報やWebサイトで行事案内や活動内容を発信。住所変更の受付や同窓生名簿のデータ管理、クラス会開催準備をサポートしています。

同窓会組織図



椋山女学園同窓会会長
森下 さち子さん

『和』と『絆』を次世代へつなぐ同窓会

同窓会活動は、小学校、中学校、高等学校、大学、大学院の同窓会、東日本、岐阜、三重、関西各支部主催の行事を通して同窓生の交流を深めることが大いなる目的です。バス旅行や懇親会、周年行事、卒業生講師による各種講座など同窓生の親睦を図るとともに、講演会やライフデザインカレッジ連携講座では卒業生以外の方にも開講し、学園と地域をつなぐ役割も担っています。活動内容は同窓会会報「希望(のぞみ)」やWebサイトでご案内しておりますので、ぜひご参加ください。

総合案内の同窓会として、年齢や学校・学部などの枠を超え、卒業生の「和」と「絆」を大切に、次の若い世代へつないでまいりたいと思います。

椋山女学園同窓会(いとぎく会)

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
TEL(052)781-5952 FAX(052)781-7197
E-mail: itogiku@og.sugiyama-u.ac.jp

椋山女学園同窓会の活動内容や詳細は
Webサイトをご覧ください。



歴史文化館

ここには梶山の「これまで」と「これから」がある

「人間になろう」を教育理念に掲げ、創立120周年を迎えた梶山女学園。歴史文化館は、梶山女学園のルーツを知り、アイデンティティを考える場所として、2009(平成21)年に誕生しました。



学園の歴史的な資料を展示 梶山の教育を体現してきた 学生・生徒・教職員の活動を紹介

■ 歴史展示室 ①

明治時代からの歴史資料を通じて、梶山女学園の歴史的な位置付けや教育理念、学園の基礎を築いてきた学生・生徒・教職員の活動を紹介しています。

■ 大学史コーナー ②

社会情勢に見る女性の活躍と照らしながら写真映像とともに、大学の歴史を見ることができます。

■ 裁縫雛形保存・展示コーナー ③

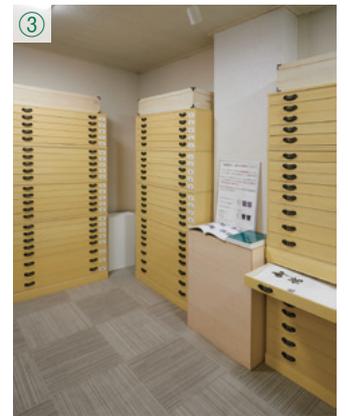
学園の出発点である裁縫教育では、多種類の衣服を裁縫雛形(実寸大の3分の1の大きさ)として製作しました。ここには、500点以上が収蔵されています。



創設者梶山正式・今子夫妻の 人と生活に触れる

■ 正式記念室 ④

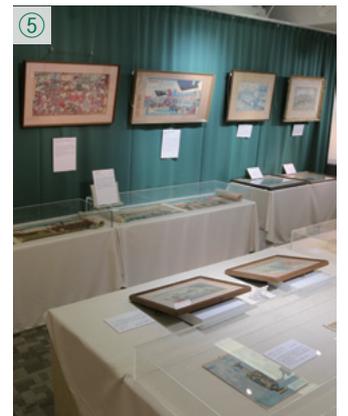
金剛塔の内部に設けられたこのエリアでは、本学園の創設者である梶山正式・今子夫妻の人と生活を知ることができます。



学園とともに歩んで来た方々との 交流ができる企画展示の場

■ 企画展示コーナー ⑤

当館所蔵の資料や学園に関係する方々の作品、研究成果などを展示し、交流を深める企画展示の場として利用しています。



日程	展示内容
令和6年 4月 3日～ 令和6年 8月30日	インド布展 更紗、刺繍、絞り
令和6年 9月25日～ 令和6年12月20日	江戸における料理本の世界とその継承展
令和7年 4月 4日～ 令和7年 8月29日	いにしへの書と和歌の世界 I期 和漢朗詠集

※令和6年度から令和7年度前半の実施状況

覚王山周辺の歴史に触れる 山添展示室

山添キャンパスの生徒・児童・園児たちが、椋山女学園の歴史に日常的に触れられるよう、2015(平成27)年、山添キャンパスに「歴史文化館 山添展示室」を設置しました。
在校生が自身の在籍する学校の歴史を知る場所として、また、学校説明会やオープンスクール、文化祭などで来校された方が椋山女学園の歴史を感じる場として活用されています。



幼・小・中・高の歴史を紹介する展示室

■山添展示室

ここでは主に、幼稚園・小学校・中学校・高等学校の教育活動の歴史を展示しています。あわせて地域(名古屋市千種区覚王山地区)の歴史も紹介。学園と地域の今と未来を考える場となっています。

壁面の展示 ⑥

壁面には、学園と地域の2つの歴史年表を展示しています。写真や図版を多く取り入れるなど、見やすく分かりやすい工夫をしています。

展示棚・展示ケース ⑦

展示棚には、中学校・高等学校のクラブ活動の歴史を語るトロフィーや表彰楯などを展示。展示ケースには、学園にまつわる記念品や歴史的模型などを展示しています。

マガジンラック

昭和時代からの中学校・高等学校の教育活動(学校行事や生徒会活動など)の資料や、各学校の刊行物・印刷物を展示。手に取って読むことができます。

視聴覚コーナー

設置しているタブレットPCでは、歴史文化館のWebサイトを閲覧し、椋山女学園の詳しい歴史や所蔵品、コレクションの画像データベースなどを見ることができます。



歴史文化館長／椋山 美恵子
歴史文化館(星が丘キャンパス 中央図書館4階)
開館時間:水・金曜日10:00～17:00
〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
TEL (052) 781-4590(直)

歴史文化館の
活動内容や詳細は
Webサイトをご覧ください。



歴史文化館 山添展示室(山添キャンパス)
開館時間:平日8:20～17:00、土曜日8:20～12:00
〒464-0832 名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL (052) 751-8131(代)

— Column —

学園公式タータンチェック

2012(平成24)年6月、学園内で長年使用されているチェック柄を国際登録し、学園の公式タータンチェックとしました。登録したチェック柄は椋山女学園中学校・高等学校の補助バッグなどで長年使用されているもので、タータン発祥の地、スコットランドで世界のタータン柄の認定を行う政府行政機関スコットランド・タータン登記所(The Scottish Register of Tartans)に申請し、正式登録されました。



学園公式グッズ



▲園児や児童、生徒が使用するカバン類



▲手提げ袋、ミネラルウォーター、クリアファイル

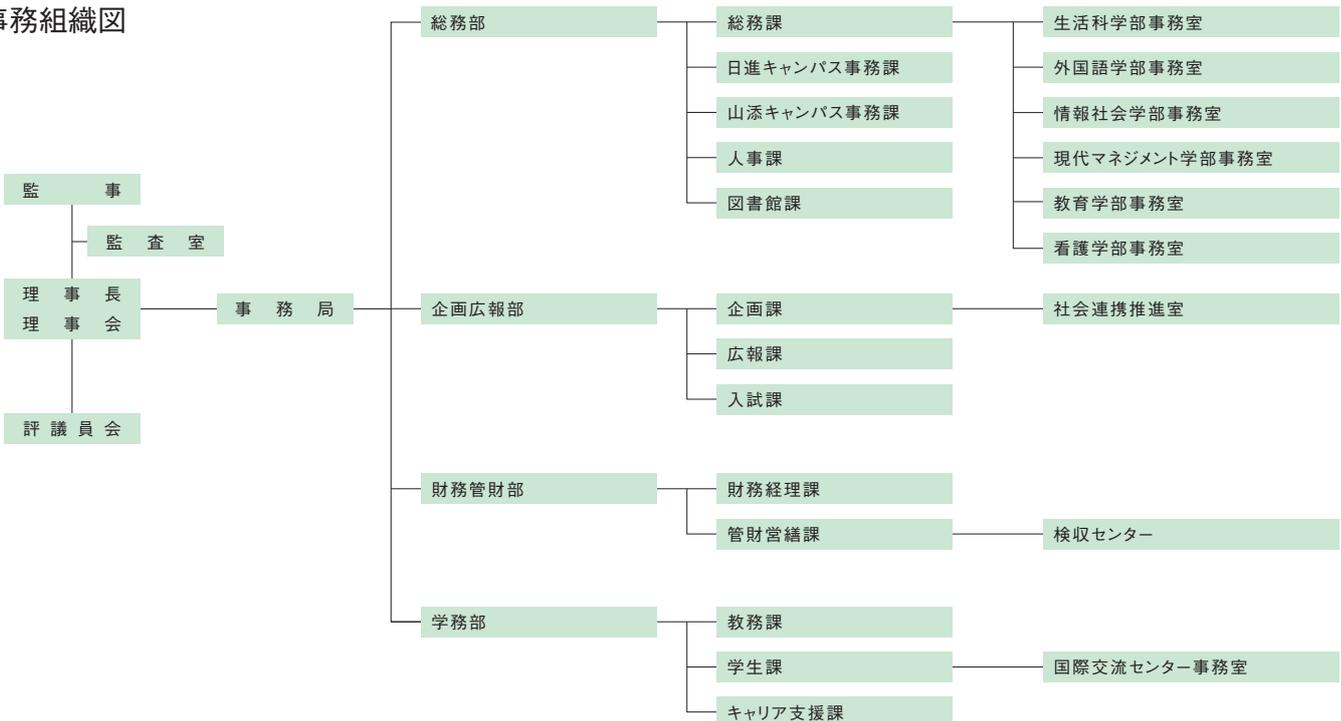


楯山データベース

■ 学園組織図



■ 事務組織図



役員・評議員

理事長	梶山 泰生				
理事	黒田 由彦	梶山 泰生	冨田 明美	川村 友子	小島 寿文
	米田 公則	坂本 清恵	兵藤 平	藤岡 阿由未	
監事	篠崎 桂子	深谷 玲子			
評議員	大森 隆子	後藤 宗理	五百部 裕	臧澄 美仁	田所 光男
	山口 雅史	羽成 隆司	植林 茂	磯部 錦司	杉浦 美佐子
	脇田 泰子	中林 真吉	高橋 万希子	水野 嘉基	相川 保敏
	堀田 あけみ	小林 豊子	三田村 尚栄	吉川 ひとみ	加藤 珠穂
	加藤 元子	杉野 明子	森下 さち子	伊佐次 雅子	佐々 雅代
	川村 友子	飯島 美恵	金子 紀子	北村 忠和	木下 俊雄

学園長

氏名	期間	備考
梶山 正式	1929/05/24 ~ 1964/02/18	
梶山 正雄	1964/02/19 ~ 1964/02/29	事務取扱
梶山 正雄	1972/04/20 ~ 1973/04/30	
遠藤 慎一	1972/11/15 ~ 1973/04/30	代理
梶山 正弘	1973/05/01 ~ 1994/01/17	
梶山 孝金	2005/04/01 ~ 2011/04/19	
梶山 正弘	2012/04/01 ~ 2019/01/01	

理事長

氏名	期間	備考
梶山 正式	1951/03/01 ~ 1964/02/18	
梶山 正雄	1964/02/19 ~ 1964/03/09	事務取扱
太田 久蔵	1964/03/10 ~ 1970/10/22	
梶山 正雄	1970/10/23 ~ 1972/04/19	代行
梶山 正雄	1972/04/20 ~ 1973/05/01	
遠藤 慎一	1972/11/05 ~ 1973/04/30	代行
梶山 正弘	1973/05/01 ~ 1994/01/17	
北野 康	1994/01/11 ~ 1994/01/24	職務代理
芦田 淳	1994/01/25 ~ 1995/04/19	
江原 昭善	1995/04/20	職務代理
太田 正光	1995/04/21 ~ 2003/04/19	
梶山 孝金	2003/04/20	職務代理
梶山 孝金	2003/04/21 ~ 2005/03/31	
梶山 正弘	2005/04/01 ~ 2012/03/31	
森棟 公夫	2012/04/01 ~ 2022/03/31	
梶山 泰生	2022/04/01 ~	

各学校長等

大学長

氏名	期間	備考
鶴見 三三	1949/04/01 ~ 1951/09/13	
築 源次郎	1951/09/14 ~ 1952/03/31	事務取扱
築 源次郎	1952/04/01 ~ 1962/10/02	
梶山 正式	1962/10/12 ~ 1964/02/18	
小川 政禧	1964/02/19 ~ 1964/03/09	事務取扱
小川 政禧	1964/03/10 ~ 1983/05/31	
芦田 淳	1983/06/01 ~ 1987/05/31	
梶山 正弘	1987/06/01 ~ 1989/03/31	
北野 康	1989/04/01 ~ 1993/03/31	
江原 昭善	1993/04/01 ~ 1997/03/31	
梶山 孝金	1997/04/01 ~ 2001/03/31	
武藤 泰敏	2001/04/01 ~ 2004/03/31	
泉 有亮	2004/04/01 ~ 2008/03/31	
野淵 龍雄	2008/04/01 ~ 2012/03/31	
森棟 公夫	2012/04/01 ~ 2018/03/31	
後藤 宗理	2018/04/01 ~ 2022/03/31	
黒田 由彦	2022/04/01 ~	

高等学校長

氏名	期間	備考
梶山 正式	1948/04/01 ~ 1964/02/18	
宮崎 友三郎	1964/02/19 ~ 1964/03/31	事務取扱
宮崎 友三郎	1964/04/01 ~ 1978/03/31	
井村 紹快	1978/04/01 ~ 1982/04/05	
太田 要	1982/04/05 ~ 1983/03/31	職務代理
松井 康太郎	1983/04/01 ~ 1993/03/31	
林 久雄	1993/04/01 ~ 1997/03/31	
吉田 武	1997/04/01 ~ 2003/03/31	
水谷 丈市	2003/04/01 ~ 2008/03/31	
梶田 正己	2008/04/01 ~ 2011/03/31	
河野 庸介	2011/04/01 ~ 2015/03/31	
大森 隆子	2015/04/01 ~ 2017/03/31	
早川 操	2017/04/01 ~ 2022/03/31	
深谷 和義	2022/04/01 ~ 2024/03/31	
小島 寿文	2024/04/01 ~	

中学校長

氏名	期間	備考
梶山 正式	1947/04/01 ~ 1964/02/18	
小倉 克介	1964/02/19 ~ 1964/03/31	事務取扱
小倉 克介	1964/04/01 ~ 1974/03/31	
太田 要	1974/04/01 ~ 1978/03/31	
井村 紹快	1978/04/01 ~ 1982/04/05	
太田 要	1982/04/05 ~ 1983/03/31	職務代理
松井 康太郎	1983/04/01 ~ 1993/03/31	
林 久雄	1993/04/01 ~ 1997/03/31	
吉田 武	1997/04/01 ~ 2003/03/31	
水谷 丈市	2003/04/01 ~ 2008/03/31	
梶田 正己	2008/04/01 ~ 2011/03/31	
河野 庸介	2011/04/01 ~ 2015/03/31	
大森 隆子	2015/04/01 ~ 2017/03/31	
早川 操	2017/04/01 ~ 2022/03/31	
深谷 和義	2022/04/01 ~ 2024/03/31	
小島 寿文	2024/04/01 ~	

小学校長

氏名	期間	備考
梶山 正式	1952/04/01 ~ 1964/02/18	
遠藤 慎一	1964/02/19 ~ 1964/03/31	事務取扱
遠藤 慎一	1964/04/01 ~ 1976/04/30	
宮田 力松	1976/05/01 ~ 1985/03/31	
久野 保佑	1985/04/01 ~ 1992/03/31	
中村 太貴生	1992/04/01 ~ 2010/03/31	
宇土 泰寛	2010/04/01 ~ 2014/03/31	
河野 庸介	2014/04/01 ~ 2016/03/31	
森 和久	2016/04/01 ~ 2022/03/31	
相川 保敏	2022/04/01 ~	

幼稚園長

氏名	期間	備考
梶山 正式	1942/04/01 ~ 1964/02/18	
大島 せき	1964/02/19 ~ 1964/03/31	事務取扱
大島 せき	1964/04/01 ~ 1965/03/31	
遠藤 慎一	1965/04/01 ~ 1976/04/30	
宮田 力松	1976/05/01 ~ 1985/03/31	
久野 保佑	1985/04/01 ~ 1992/03/31	
山口 須和子	1992/04/01 ~ 1994/03/31	
野田 武志	1994/04/01 ~ 2000/08/31	
梶山 美恵子	2000/09/01 ~ 2010/03/31	
山口 雅史	2010/04/01 ~ 2014/03/31	
横尾 尚子	2014/04/01 ~ 2018/03/31	
山中文	2018/04/01 ~ 2024/03/31	
堀田 あけみ	2024/04/01 ~	

梶山こども園長

氏名	期間	備考
小林 豊子	2019/04/01 ~	

保育園長

氏名	期間	備考
小林 豊子	2015/04/01 ~ 2019/03/31	
上野 智恵子	2019/04/01 ~ 2024/03/31	
三田村 尚栄	2024/04/01 ~	

■教職員数

(単位：人)

理事長	1
-----	---

教員(専任)

大学	学長	1
	生活科学部	40
	外国語学部	26
	人間関係学部	28
	情報社会学部	27
	現代マネジメント学部	26
	教育学部	31
	看護学部	40
	専攻科	3
	高等学校	62
	中学校	38
	小学校	25
	幼稚園	15
	こども園	20
保育園	11	
総合クリエイティブセンター	1	
計	394	

※期限付を含む

事務職員

事務局	事務局長	1
	総務部	73
	企画広報部	25
	財務管財部	18
	学務部	36
計	153	

※事務職員は専任以外に嘱託、派遣を含む

事務職員(部長級以上)

事務局長	吉川 ひとみ
総務部長	加藤 珠穂
企画広報部長	小林 正典
財務管財部長	原田 明人
学務部長	藤田 修

■学生・生徒・児童・園児 在籍者数

(単位：人)

校別		学科専攻等	1年	2年	3年	4年	合計	
大学院	生活科学研究科	人間生活科学専攻(博士後期課程)	0	0	—	—	0	
		食品栄養科学専攻(修士課程)	2	1	—	—	3	
		生活環境学専攻(修士課程)	3	2	—	—	5	
	人間関係学研究科	人間関係学専攻(修士課程)	臨床心理学領域	5	12	—	—	17
			人間共生領域	1	2	—	—	3
	現代マネジメント研究科	現代マネジメント専攻(修士課程)	6	5(1)	—	—	11(1)	
教育学研究科	教育学専攻(修士課程)	0	1	—	—	1		
	計		17	23(1)	—	—	40(1)	
専攻科	公衆衛生看護学専攻科		5	—	—	—	5	
大学	生活科学部	管理栄養学科	130(1)	121	142	136	529(1)	
		生活環境デザイン学科	124	136	155(5)	150(2)	565(7)	
		計	254(1)	257	297(5)	286(2)	1,094(8)	
	国際コミュニケーション学部	国際言語コミュニケーション学科	1	1	86(12)	94(7)	182(19)	
		表現文化学科	—	—	58(2)	61(2)	119(4)	
		計	1	1	144(14)	155(9)	301(23)	
	外国語学部	英語英米学科	94	60	—	—	154	
		国際教養学科	54	34(1)	—	—	88(1)	
		計	148	94(1)	—	—	242(1)	
	人間関係学部	人間関係学科	—	1	60(3)	66(1)	127(4)	
		心理学科	106(2)	88(1)	111	104(1)	409(4)	
		人間共生学科	49	39	—	—	88	
		計	155(2)	128(1)	171(3)	170(2)	624(8)	
	文化情報学部	文化情報学科	—	—	102(2)	88(4)	190(6)	
		メディア情報学科	—	—	94	101(2)	195(2)	
		計	—	—	196(2)	189(6)	385(8)	
	情報社会学部	情報デザイン学科	77	77	—	—	154	
		現代社会学科	82	56	—	—	138	
		計	159	133	—	—	292	
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科	210	211(2)	211	177(3)	809(5)		
教育学部	子ども発達学科	保育・初等教育専修	101	87	94	91	373	
		初等中等教育専修	96(1)	82	76	72	326(1)	
	計	197(1)	169	170	163	699(1)		
看護学部	看護学科	141	133	101(2)	120(1)	495(3)		
	大学計(大学院、専攻科は含まない)		1,265(4)	1,126(4)	1,290(26)	1,260(23)	4,941(57)	
高等学校			342	335	344	—	1,021	
中学校			183	195	212	—	590	
小学校	1年	77	2年	87	3年	86	505	
	4年	86	5年	81	6年	88		
幼稚園	年少	74	年中	83	年長	83	240	
こども園	0歳児	9	1歳児	16	2歳児	19	123	
	3歳児	28	4歳児	28	5歳児	23		
保育園	0歳児	6	1歳児	12	2歳児	13	31	
	合計						7,496(58)	

※長期履修学生を含む。 ※カッコ内の数字は休学者数(在籍者数を含む)

各校の詳細

※交通アクセスは66ページをご覧ください。

椋山女学園大学附属保育園

主な年間行事

4月	入園式
6月	クラス懇談会(おやこで遊ぼう会)
7月	プール開き セタ会
9月	防災訓練 おじいちゃん・おばあちゃんの会
10月	小さな運動会 ハロウィーン
11月	お弁当散歩 保育参加 個人懇談会
12月	クリスマス会 足湯ごっこ 人形劇鑑賞
1月	お正月ごっこ
2月	豆まき クラス懇談会
3月	お弁当散歩 ひなまつり お別れ会 卒園式

※その他、誕生会(毎月)、身体測定、避難訓練を行います。
※年2回健康診断、年1回歯科検診を行います。
※年11回危機管理訓練を行います。
※毎週火・水・木曜日11:15~12:15は保育園庭を地域の子育て中の親子に開放しています(4月を除く)。

保育士一覧

伊藤 美代子	谷口 渚	吉田 真紀
片山 莉彩	中島 知香	米岡 雅子
志賀 愛奈	樋口 実冬	
関口 実季	百瀬 恵子	

園長／三田村 尚栄

〒464-0832
名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL(052)751-8131(代)

椋山女学園大学附属椋山こども園

主な年間行事

4月	入園式
6月	歯科検診 全園児健康診断 クラス懇談会
7月	プール・水遊び開始 セタ会
8月	クラシックコンサート
9月	防災訓練
10月	運動会 ハロウィーン 人形劇鑑賞(幼児) 遠足(幼児)
12月	クリスマス会 発表会
1月	足湯ごっこ
2月	クラス懇談会 豆まき
3月	バス遠足(幼児) お弁当散歩(乳児) 人形劇鑑賞(乳児) ひなまつり 全園児健康診断(次年度入園予定者も含む) お別れ会 卒園式

※その他、誕生会(毎月)、身体測定、避難訓練を行います。
※年2回健康診断、年1回歯科検診を行います。
※年11回以上で危機管理訓練を行います。
※幼児:誕生月に保育参加・個人懇談を行います。
※乳児:9月~12月の間に保育参加・個人懇談を行います。
※その他、保育教諭による地域の子育て支援を実施しています。

教員一覧

天川 真美	竹内 あずさ	真水 麻有
岩田 彩香	土井 琴音	丸岡 舞子
小栗 真紀	富田 遥風	森井 史奈
風岡 芳子	遠越 美里	安川 里穂
後藤 知子	羽根 実里	米本 アイミ
仕藤 未希	早川 雅子	
鷺見 美咲	星 柚帆	

園長／小林 豊子

〒465-0078
名古屋市名東区にじが丘1丁目12番地の4
TEL(052)781-6555(代)

椋山女学園大学附属幼稚園

主な年間行事

4月	入園式 遠足(年長) 個別懇談会 親子遠足(年少・年中)
6月	プール遊び
7月	音楽会 夕涼み会 個別懇談会 プラネタリウム鑑賞(年長)
10月	運動会 親子のつどい(バザーとゲーム) 園外保育(年長)
11月	遠足 すぎのこアートギャラリー(作品展)
12月	おもちゃつき クリスマス会 個別懇談会
1月	観劇
2月	豆まき すぎのこいきいきDAY(発表会)
3月	卒園式

※その他、誕生会・お楽しみ会(毎月)、保育参加および参観、学級懇談会、縦割り活動、身体測定、避難訓練などを実施しています。
※名古屋市私立幼稚園協会に認定された教員による幼児教育相談を実施しています。

入学試験状況

(単位:人)

募集人員	志願者				
	2025	2024	2023	2022	2021
(3年保育) 88	78	84	77	87	94
(2年保育) 若十名	3	2	4	4	7

教員一覧

飯田 恵	小林 奈美	松本 佳奈
伊藤 准子	杉本文乃	三田 郁穂
伊藤 環	高木 美和	山田 祥世
今井 直子	永田 華穂	
川口 萌文	中村 規代	
小島 実佳	長谷川 桂	

園長／堀田 あけみ

〒464-0832
名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL(052)751-8131(代)

椋山女学園大学附属小学校

主な年間行事

4月	入学式
5月	運動会 春の遠足
6月	個人懇談会
7月	芸術鑑賞 夏の校外生活(4~6年生)
8月	海外語学研修 タム留学
10月	学習発表会
11月	秋の遠足 修学旅行
12月	個人懇談会
1月	書き初めコンクール 百人一首かるた大会 なわとび大会
3月	クリプトメリアンセミナー発表会 お別れ会 卒業式

入学試験状況

(単位:人)

募集人員	志願者				
	2025	2024	2023	2022	2021
約55	121	114	122	99	101

※上記には附属幼稚園、附属椋山こども園からの志願者を含みません。

教員一覧

安藤 愛美	高木 麻梨子	坂野 由季
石川 朝子	立川 采佳	福岡 なをみ
石川 浩之	土田 彬	松澤 智恵香
上田 菜穂子	中島 渉	水嶋 香野子
内田 智子	永田 義彦	美濃和 牧子
江間 彩乃	中山 知里	三宅 真依
大島 素代	西村 雄介	森 昌彦
川野 幸彦	林 鈴乃	
紀平 なつ美	伴野 玉季	

校長／相川 保敏

〒464-0832
名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL(052)751-8131(代)

椋山女学園中学校

主な年間行事

4月	入学式 春季遠足 保護者会
5月	PTA総会・講演会 自然体験合宿(2年生)
6月	読書会 学級懇談会 授業参観 体育祭
7月	保護者会(個人懇談会) オーストラリア語学研修プログラム(希望者)
8月	夏休み 読書感想文コンクール
10月	文化祭 秋季遠足 学級懇談会
11月	読書感想文コンクール 沖縄修学旅行
12月	読書感想文コンクール 生徒会役員選挙 球技大会
1月	3分間スピーチ大会
2月	講演会 読書会 イングリッシュプログラム 芸術鑑賞
3月	卒業式 スキー教室

入学試験状況

(単位：人)

募集人員	志願者				
	2025	2024	2023	2022	2021
120	608	451	482	477	427

※上記には附属小学校からの進学者を含みません。

教員一覧

朝日 敦子	清水 彩香	平嶋 敏
荒川 尚美	鈴木 雅子	廣田 暁子
安藤 万佑子	瀬口 諒	船橋 曜子
安野 舞里子	高木 麻枝子	古幡 実咲
伊藤 智美	内藤 まりや	松原 会美
大野 未麗	中川 香	村上 聡
小川 夏姫	中島 由貴	森田 麻依子
門脇 由実	中村 暢宏	安田 早希
岸 翔太	丹羽 宏文	山中 佑斗
国立 麻由	羽立 千英子	渡邊 陸斗
小林 詩保	八田 一平	
斎藤 裕樹	服部 悠加	
齊藤 寛幸	林 嗣博	
櫻井 奈々子	土方 安敏	

校長／小島 寿文

〒464-0832
名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL(052)751-8131(代)

椋山女学園高等学校

主な年間行事

4月	入学式 春季遠足(1・2年生) 保護者会
5月	PTA総会・講演会
6月	読書会 卒業生との進路懇談会 京都・奈良校外学習(3年) スポーツデー
7月	球技大会(1・2年生) 個人懇談会 芸術鑑賞 オーストラリア語学研修プログラム(希望者)
8月	読書感想文コンクール 読書感想画コンクール
9月	文化祭
10月	球技大会(3年生) 選択説明会(1・2年生)
11月	修学旅行(2年) クラブ発表会 校外学習(1年)
3月	台湾海外研修プログラム(希望者) 卒業式 スキー教室

入学試験状況

(単位：人)

募集人員	志願者				
	2025	2024	2023	2022	2021
200	395	446	468	488	542

※上記には椋山女学園中学校からの進学者を含みません。

教員一覧

安藤 勇真	後藤 朋和	三浦 隆佑
飯島 由理	齋藤 佳枝	水野 嘉基
市川 敏	笹田 佳代	村田 力哉
今井 聡子	佐野 輝明	本並 和美
岩田 智己	島村 純加	森 宣浩
上岡 航平	下置 麻琴	森 万佑子
上田 誠	高木 秀樹	山上 京夏
遠藤 史生	高橋 万希子	山茂 正憲
大島 悠加	竹村 祐史	山森 早希子
小川 奈保子	田中 洋美	横井 明子
刑部 有里	玉置 惟	横井 幸一
加藤 孝司	坪井 勇磨	吉田 政彦
加藤 史	鶴田 知己	米倉 健司
加藤 正之	中林 真吉	
加藤 麻里	中山 しい木	
金森 俊樹	新美 淑乃	
亀岡 崇	原 暁子	
川越 大樹	原 喜実子	
川野 早紀	伴野 茜	
川本 育乃	古川 智代	
神田 ゆか	堀 孝宏	
黒柳 菜緒	松崎 かおる	
小島 亮	松下 聖	
後藤 忠司	松本 佳香	

校長／小島 寿文

〒464-0832
名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL(052)751-8131(代)

椋山女学園大学

主な年間行事

4月	入学式 オリエンテーション 第1回オープンキャンパス
6月	第2回オープンキャンパス
7月	前期試験 海外研修プログラム 第3・4回オープンキャンパス
8月	第5回オープンキャンパス
9月	父母の集い
10月	椋大祭 ホームcomingデイ
1月	後期試験
3月	卒業証書学位記授与式

入学試験状況／大学

(単位：人)

		2025	2024	2023	2022	2021
生活科学部	募集人員	257	257	257	257	257
	志願者	862	839	1,124	1,170	1,166
外国語学部	募集人員	200	200	210	210	210
	志願者	427	295	421	673	676
人間関係学部	募集人員	200	200	210	210	210
	志願者	593	435	673	736	848
情報社会学部	募集人員	220	220	220	220	220
	志願者	449	387	563	639	711
現代マネジメント学部	募集人員	190	190	180	180	180
	志願者	614	570	671	663	909
教育学部	募集人員	170	170	170	170	170
	志願者	857	853	933	1,175	1,149
看護学部	募集人員	110	110	100	100	100
	志願者	980	760	1,152	622	715

※上記は学部1年次入学志願者のみ。

入学試験状況／大学院(博士後期課程・修士課程)

(単位：人)

		2025	2024	2023	2022	2021
生活科学研究科(博士後期課程)	募集人員	3	3	3	3	3
	志願者	0	0	0	0	2
生活科学研究科(修士課程)	募集人員	12	12	12	12	12
	志願者	6	3	5	3	6
人間関係学研究科(修士課程)	募集人員	20	20	20	20	20
	志願者	33	37	40	42	26
現代マネジメント研究科(修士課程)	募集人員	5	5	5	5	5
	志願者	6	4	3	5	3
教育学研究科(修士課程)	募集人員	6	6	6	6	6
	志願者	0	1	2	3	2

※上記は大学院入学志願者のみ。

入学試験状況／専攻科

(単位：人)

		2025	2024	2023	2022	2021
公衆衛生看護学専攻科	募集人員	5	-	-	-	-
	志願者	5	-	-	-	-

※上記は専攻科入学志願者のみ。

学長／黒田 由彦

星が丘キャンパス
〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
TEL(052)781-1186(代)

日進キャンパス
〒470-0136 愛知県日進市竹の山3丁目2005番地
TEL(0561)74-1186(代)

椋山女学園大学 / 7学部 (11学科)

生活科学部

取得できる免許・資格

管理栄養学科

管理栄養士(受験資格)
 栄養士
 中学校教諭一種免許状(家庭)
 高等学校教諭一種免許状(家庭)
 栄養教諭一種免許状
 食品衛生管理者(任用資格)
 食品衛生監視員(任用資格)
 学芸員

生活環境デザイン学科

一級テクニカルアドバイザー(衣料管理士)*
 *1学年あたり40名を目安
 商業施設士(受験資格)
 商業施設士補
 インテリアプランナー(受験資格)
 一級建築士(受験資格※)
 二級建築士(受験資格※)
 木造建築士(受験資格※)
 ※取得単位数によって必要な実務経験年数が異なる
 建築積算士補
 中学校教諭一種免許状(家庭)
 高等学校教諭一種免許状(家庭)
 学芸員

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
 卒業生数 264名

■業種別就職決定者数(単位:人)			
商社・卸小売業	64	公務	9
建設業	56	金融・保険業	7
サービス業	34	広告・宣伝業	2
製造業	25	運輸・倉庫業	2
学校・教育	17	情報・通信業	1
医療・保健	13	その他	1
非営利団体	10		
不動産業	10		

■進学 7

教員一覧

学部長 蔵澄 美仁			
■教授		■助教	
井澤 幸	井上 尚子	加藤 美穂	
大口 健司	及川 佐枝子	加藤 舞子	
加藤 昌彦	門屋 亨介	高橋 里佳	
蔵澄 美仁	加藤 千穂	竹田 和行	
滝本 成人	川野 紀江		
解野 誠司	内藤 章江	■助手	
古田 真司	楠本 雅好	安藤 千紗	
筑越 靖彦	保田 倫子	石原 実礼	
村上 心		川尻 姿穂	
本山 昇		黒田 萌々子	
■講師		■特命教授	
小多 沙知	清水 秀丸	廣瀬 帆暉	
三田 有紀子	山下 健		
中前 充代	山下 健		
溝口 稜珠	山田 紀子		
村上 志歩			
森下 玲衣			

外国語学部

取得できる免許・資格

英語英米学科

中学校教諭一種免許状(英語)
 高等学校教諭一種免許状(英語)
 学芸員
 司書
 司書教諭
 登録日本語教員(受験資格・一部試験免除)
 J-SHINE(小学校英語指導者資格)

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
 卒業生数 192名※

■業種別就職決定者数(単位:人)			
サービス業	50	非営利団体	4
商社・卸小売業	37	医療・保健	4
金融・保険業	22	情報・通信業	2
製造業	15	広告・宣伝業	1
運輸・倉庫業	12	その他	3
不動産業	11		
学校・教育	7		
建設業	6		

■進学 3
 ※前身の国際コミュニケーション学部

教員一覧

学部長 藤岡 阿由未			
■教授		■特命教授	
飯塚 恵理人	伊藤 信博	飯塚 恵理人	Dodd Stephen
小澤 英二	笠原 正秀	■准教授	
加藤 泰史	芝垣 亮介	児玉 恵太	Stockwell Michael Allen
田所 光男	鄭 麗芸	田中 一輝	Hanson Lynn Sara Mckenzie
長澤 唯史	西村 和泉	Broadby Deborah Lea	Maloney Iain
藤岡 阿由未	堀田 あけみ	Morrish Jaime	
水島 和則	吉井 千周	■講師	
		金 潤貞	
		田村 理	
		堀 江里香	
		森 巧	

人間関係学部

取得できる免許・資格

人間共生学科

社会福祉士(受験資格)*
 *1学年あたり20名まで
 中学校教諭一種免許状(社会)
 高等学校教諭一種免許状(公民)
 学芸員
 司書
 司書教諭
 児童福祉司(実務1年必要・任用資格)
 社会福祉主事(任用資格)
 児童指導員(任用資格)

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
 卒業生数 193名

■業種別就職決定者数(単位:人)			
商社・卸小売業	43	公務	5
サービス業	32	学校・教育	4
非営利団体	19	不動産業	2
製造業	15	情報・通信業	2
金融・保険業	13	その他	2
建設業	11		
運輸・倉庫業	7		
医療・保健	6		

■進学 12

教員一覧

学部長 藤原 直子			
■教授		■講師	
浅野 元志	吉田 あけみ	大木 龍之介	
安立 奈歩	李 敏子	森川 和珠	
五百部 裕	■准教授		
大勝 志津穂	浦上 萌	鈴木 絵理奈	
小倉 祥子	大木 直子	山田 敏恵	
加藤 容子	佐川 佳之		
小樂住 まゆ子	舛田 亮太		
鈴木 亮子	松浦 直毅		
手嶋 雅史	三浦 隆宏		
虎岩 朋加	西出 弓枝		
藤原 直子	山口 雅史		

情報社会学部

取得できる免許・資格

情報デザイン学科

高等学校教諭一種免許状(情報)
 学芸員
 司書
 司書教諭
 社会調査士

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
 卒業生数 213名※

■業種別就職決定者数(単位:人)			
サービス業	85	医療・保健	4
商社・卸小売業	35	不動産業	4
金融・保険業	13	公務	2
製造業	12	広告・宣伝業	2
情報・通信業	12	学校・教育	2
建設業	9	電気・ガス・水道業	2
非営利団体	7	新聞・出版	1
運輸・倉庫業	6	その他	2

※前身の文化情報学部

現代社会学科

中学校教諭一種免許状(社会)
 高等学校教諭一種免許状(地理歴史)
 学芸員
 司書
 司書教諭
 社会調査士

教員一覧

学部長 羽成 隆司			
■教授		■准教授	
阿部 純一郎	羽成 隆司	樋口 謙一郎	金南 咲季
今村 洋一	Petruschak William	小林 かわり	
小田切 和也	松山 智恵子	早瀬 光浩	
影山 穂波	向直人	前澤 大樹	
株本 千鶴	山本 昭和	見田 隆鑑	
亀井 美穂子	脇田 泰子	矢島 彩子	
季 増民	■特任教授		
栗本 英和	柄窪 優二	■講師	
米田 公則		福安 真奈	
谷口 功		楊 寧	
鳥居 隆司			

梶山女学園大学 / 7学部 < 11学科 >

現代マネジメント学部

取得できる免許・資格

現代マネジメント学科

中学校教諭一種免許状(社会)
高等学校教諭一種免許状(公民)
高等学校教諭一種免許状(商業)
学芸員
司書
司書教諭

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
卒業生数 183名

■業種別就職決定者数(単位:人)			
サービス業	45	情報・通信業	4
商社・卸小売業	38	学校・教育	3
金融・保険業	21	運輸・倉庫業	3
製造業	16	医療・保健	3
非営利団体	14	広告・宣伝	2
建設業	8	その他	2
不動産業	6		
公務	5		
■進学 7			

教員一覧

学部長 植林 茂		
■教授	■准教授	■講師
東 珠実	石井 圭介	高 東柱
石井 雅治	Quasha Steven Eric	澤田 雄介
植林 茂	仲尾 育哉	瀧澤 創
佐々木 圭吾	西田 敏宏	堀尾 証人
柴 由花	苗 馨允	松嶋 そら
梶山 泰生	前田 出	三島 ひとみ
野崎 祐子	三木 邦弘	
南 知恵子	水野 英雄	
山澄 亨	宮下 十有	
	山本 将成	
	吉本 明宣	

教育学部

取得できる免許・資格

子ども発達学科

○保育・初等教育専修
保育士
幼稚園教諭一種免許状
小学校教諭一種免許状
特別支援学校教諭一種免許状*
*履修にあたっては、選抜を行うことがある。
学芸員
司書
司書教諭
登録日本語教員(受験資格一部試験免除)

○初等中等教育専修
幼稚園教諭一種免許状
小学校教諭一種免許状
中学校教諭一種免許状(国語)
中学校教諭一種免許状(数学)
中学校教諭一種免許状(音楽)
高等学校教諭一種免許状(国語)
高等学校教諭一種免許状(数学)
高等学校教諭一種免許状(音楽)
特別支援学校教諭一種免許状*
*履修にあたっては、選抜を行うことがある。
学芸員
司書
司書教諭
登録日本語教員(受験資格一部試験免除)

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
卒業生数 183名

■業種別就職決定者数(単位:人)	
保育士	42
幼稚園・こども園教諭	22
小学校教諭(非常勤講師含む)	69
中学校教諭(非常勤講師含む)	5
企業・その他	39
■進学 5	

教員一覧

学部長 磯部 錦司		
■教授	室 雅子	朴 信永
相川 保敏	森 和久	古市 直樹
安達 理恵	山田 真紀	堀尾 直史
石橋 尚子	山 中 文	村井 宏栄
磯部 錦司		渡邊 康
伊藤 仁一	■特命教授	
伊藤 博美	池田 京子	■講師
小杉 裕子	中島 正夫	磯村 正樹
佐藤 善人		川村 昌也
竹内 聖彦	■准教授	
広瀬 正浩	清 葉子	筒井 紀貴
深谷 和義	高橋 麻織	
福永 智子	丹羽 健太郎	
松村 齋	野崎 健太郎	

看護学部

取得できる免許・資格

看護学科

看護師(受験資格)
養護教諭一種免許状*
*教職課程履修者:1学年あたり10名まで
看護専攻科(免許・資格)
保健師(受験資格)
養護教諭二種免許状
(保健師国家試験合格者が個人申請で取得可能)
第一種衛生管理者
(保健師国家試験合格者が個人申請で取得可能)

卒業生の進路状況

(令和6年度卒業生 / 令和7年3月31日現在)
卒業生数 105名

■業種別就職決定者数(単位:人)	
看護師	98
保健師	2
■進学 5	

教員一覧

学部長 杉浦 美佐子		
■教授	寺西 美佐絵	佐々木 麻希子
石原 由華	林 和枝	杉本 知優
小林 純子	又吉 忍	土居 瑞穂
小松 美砂	安本 卓也	中崎 彩乃
杉浦 美佐子		中原 弘喜
高植 幸子	■講師	
中嶋 文子	近藤 絵美	西本 甘奈
福田 由紀子	高田 理衣	野中 さくら
福田 誠司	竹井 留美	舟橋 実希
前田 節子		真鍋 里沙
■助教		
■特命教授	青島 京子	
川瀬 とし子	井上 千秋	
	河合 桂子	
■准教授	瀧田 咲枝	
生田 美智子	中島 奈緒子	
井野 恭子	米津 貴子	
宇佐美 久枝		
奥川 ゆかり	■助手	
川島 一晃	青木 ゆかり	
熊澤 千恵	川上 将	

大学名誉教授

高階 由美	並木 和子	山田 久恒	中保 淑子	安田 孝子
田中 幸子	加藤 雪枝	橋堂 正弘	渡辺 誠一	八巻 哲示
梅野 きみ子	深井 耀子	岡田 宏子	八田 玄二	武山 隆昭
中村 好志	杉戸 清彬	堀川 泉	森田 浩三	甲斐 進一
高阪 謙次	戸部 栄一	富田 明美	山中 市衛	黒柳 晴夫
武長 脩行	間瀬 民生	續 順子	加藤 益幹	加藤 主税
山本 正和	中島 豊四郎	大森 隆子	森棟 公夫	北岡 崇
和久 豊	雨宮 勇	藤江 泰男	林 文俊	田中 節雄
宇土 泰寛	江崎 秀男	上甲 恭平	橋本 令子	長谷川 淳基
浜名 エレーヌ	増井 透	向井 一夫	後藤 宗理	小川 雅魚
木村 隆	杉藤 重信	上嶋 正博	宮川 充司	塚田 守
田村 雅夫	平野 順雄	三井 悦子	谷口 俊治	坂本 徳弥
佐藤 厚子	内藤 通孝	松原 小夜子	深谷 輝彦	横家 純一
西口 正文	宮田 俊雄	加賀谷 みえ子	中西 由里	國井 修一

梶山女学園大学専攻科 / 1専攻科

公衆衛生看護学専攻科

取得できる免許・資格

保健師(国家試験受験資格)
養護教諭二種免許状
(保健師国家試験合格者が個人申請で取得可能)*
第一種衛生管理者
(保健師国家試験合格者が個人申請で取得可能)
*専攻科在学学生は在学中に科目等履修生制度を利用して本学学部の授業科目を履修し、免許取得に必要な科目を受講することができる。

教員一覧

専攻科長 杉浦 美佐子		
■教授	■講師	■助教
山田 裕子	山下 恵	大比叡 和子

椋山女学園大学大学院／4研究科

生活科学研究科

取得できる免許・資格

食品栄養科学専攻(修士課程)

中学校教諭専修免許状(家庭)
高等学校教諭専修免許状(家庭)
※対応する一種免許状を取得または取得見込みであることを条件とする。

生活環境学専攻(修士課程)

中学校教諭専修免許状(家庭)
高等学校教諭専修免許状(家庭)
※対応する一種免許状を取得または取得見込みであることを条件とする。

衣料管理士専修

修了者の進路状況

(令和6年度修了生／令和7年3月31日現在)
[修士課程] 修了者数 3名

■修了者の進路(単位:人)

学校・教育	1
建設業	1
医療・保健	1

担当教員一覧

研究科長 加藤 昌彦

■人間生活科学専攻(博士後期課程)

大口 健司	箕越 靖彦
加藤 昌彦	村上 心
藏澄 美仁	本山 昇

■食品栄養科学専攻(修士課程)

及川 佐枝子	古田 真司	本山 昇
大口 健司	三田 有紀子	保田 倫子
加藤 昌彦	箕越 靖彦	

■生活環境学専攻(修士課程)

井澤 幸	滝本 成人
井上 尚子	解野 誠司
川野 紀江	橋本 雅好
藏澄 美仁	村上 心

人間関係学研究科

取得できる免許・資格

人間関係学専攻(修士課程)

○臨床心理学領域
公認心理師(受験資格)
臨床心理士(受験資格)
※第1種指定(日本臨床心理士資格認定協会)
中学校教諭専修免許状(社会)
高等学校教諭専修免許状(地理歴史)
高等学校教諭専修免許状(公民)
※対応する一種免許状を取得または取得見込みであることを条件とする。

○人間共生領域

中学校教諭専修免許状(社会)
高等学校教諭専修免許状(地理歴史)
高等学校教諭専修免許状(公民)
※対応する一種免許状を取得または取得見込みであることを条件とする。

修了者の進路状況

(令和6年度修了生／令和7年3月31日現在)
修了者数 17名

■修了者の進路(単位:人)

医療・保健	8
非営利団体	3
学校・教育	2
公務	1
建設業	1

担当教員一覧

研究科長 李 敏子

■人間関係学専攻(修士課程)

浅野 元志	西出 弓枝
安立 奈歩	藤原 直子
五百部 裕	舩田 亮太
浦上 萌	松浦 直毅
小倉 祥子	三浦 隆宏
加藤 容子	山口 雅史
佐川 佳之	山根 一郎
鈴木 亮子	吉田 あけみ
手嶋 雅史	李 敏子
虎岩 朋加	
宮坂 まみ	

現代マネジメント研究科

取得できる免許・資格

現代マネジメント専攻(修士課程)

中学校教諭専修免許状(社会)
高等学校教諭専修免許状(公民)
高等学校教諭専修免許状(商業)
※対応する一種免許状を取得または取得見込みであることを条件とする。

修了者の進路状況

(令和6年度修了生／令和7年3月31日現在)
[修士課程] 修了者数 2名

■修了者の進路(単位:人)

サービス業	2
-------	---

担当教員一覧

研究科長 東 珠実

■現代マネジメント専攻(修士課程)

東 珠実
石井 圭介
植林 茂
佐々木 圭吾
柴 由花
椋山 泰生
瀧澤 創
仲尾 育哉
野崎 祐子
苗 馨允
前田 出
水野 英雄
南 知恵子
山本 将成

教育学研究科

取得できる免許・資格

教育学専攻(修士課程)

幼稚園教諭専修免許状
小学校教諭専修免許状
中学校教諭専修免許状(数学)
中学校教諭専修免許状(音楽)
高等学校教諭専修免許状(数学)
高等学校教諭専修免許状(音楽)
※対応する一種免許状を取得または取得見込みであることを条件とする。

修了者の進路状況

(令和6年度修了生／令和7年3月31日現在)
[修士課程] 修了者数 1名

■修了者の進路(単位:人)

その他	1
-----	---

担当教員一覧

研究科長 石橋 尚子

■教育学専攻(修士課程)

相川 保敏	中島 正夫
安達 理恵	丹羽 健太郎
池田 京子	野崎 健太郎
石橋 尚子	朴 信永
磯部 錦司	深谷 和義
磯村 正樹	古市 直樹
伊藤 仁一	松村 齋
伊藤 博美	室 雅子
川村 昌也	森 和久
清 葉子	山田 真紀
小杉 裕子	山中 文
佐藤 善人	渡邊 康
高橋 麻織	
竹内 聖彦	
筒井 紀貴	

■学納金一覧(令和7年度入学生)

学校	入学金・入園金	授業料・保育料	教育充実費	合計(年額)	
幼稚園	年少(3年保育)	100,000円	378,000円	24,000円	502,000円
	年中(2年保育)	100,000円	366,000円	24,000円	490,000円
小学校	200,000円	624,000円	—	824,000円	
中学校	併設校からの推薦入学	170,000円	444,000円	—	614,000円
	上記以外	200,000円	444,000円	—	644,000円
高等学校	併設校からの推薦入学	170,000円	444,000円	—	614,000円
	上記以外	200,000円	444,000円	—	644,000円

※入学金・入園金は入学時のみ必要です。※別途、諸経費が必要となります。

大学/学部	入学金	授業料	教育充実費	学部教学費	合計(年額)
生活科学部 管理栄養学科	200,000円	735,000円	350,000円	52,000円	1,337,000円
生活科学部 生活環境デザイン学科	200,000円	735,000円	350,000円	35,000円	1,320,000円
外国語学部	200,000円	735,000円	350,000円	4,000円	1,289,000円
人間関係学部 人間共生学科	200,000円	735,000円	350,000円	2,000円	1,287,000円
人間関係学部 心理学科	200,000円	735,000円	350,000円	9,000円	1,294,000円
情報社会学部	200,000円	735,000円	350,000円	7,000円	1,292,000円
現代マネジメント学部	200,000円	735,000円	350,000円	4,000円	1,289,000円
教育学部	200,000円	760,000円	350,000円	10,000円	1,320,000円
看護学部	200,000円	1,200,000円	500,000円	—	1,900,000円
専攻科	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計(年額)
公衆衛生看護学専攻科	200,000円	1,200,000円	120,000円	—	1,520,000円
大学院/研究科	入学金	授業料	教育充実費	実験実習費	合計(年額)
生活科学研究科	200,000円	500,000円	230,000円	60,000円	990,000円
人間関係学研究科	200,000円	500,000円	250,000円	—	950,000円
現代マネジメント研究科	200,000円	500,000円	250,000円	—	950,000円
教育学研究科	200,000円	500,000円	250,000円	—	950,000円

※入学金は入学時のみ必要です。※各種資格課程を履修する場合は、別途資格課程履修費が必要となります。

■奨学金等採用者数一覧(令和6年度実績)

学校	名称	返還の有無	単価	採用者数
幼稚園	幼児教育・保育の無償化にかかる施設等利用費(通常保育利用料)	無	月額 25,700円	253名(3月時点)
	幼児教育・保育の無償化にかかる施設等利用費(預かり保育利用料)	無	月額 300円~11,300円	148名(12月時点)
	補足給付事業	無	月額 200円~4,700円	8名(12月時点)
小学校	愛知県私立小中学校等授業料軽減補助金	無	月額 28,000円	1名
中学校	梶山女学園同窓会奨学金	無	年額 50,000円	4名
	愛知県私立小中学校等授業料軽減補助金	無	月額 28,000円	2名
高等学校	愛知県私立高等学校等入学納付金減免補助金	無	100,000円~200,000円	139名
	高等学校等就学支援金	無	月額 9,900円~33,000円	514名
	愛知県私立高等学校等授業料軽減補助金	無	月額 2,200円~26,400円	455名
	名古屋私立高等学校授業料補助金	無	年額 27,800円~48,000円	90名
	梶山女学園同窓会奨学金	無	年額 50,000円	4名
	愛知県高等学校等奨学金	有(無利子)	月額 30,000円	1名
	名古屋市奨学金(高等学校給付型奨学金)	無	年額 72,000円	38名
	梶山女学園大学貸与奨学金	有(無利子)	学納金半期分	4名
大学	梶山女学園大学奨励賞(学業優秀賞)	無	年額 10,000円	196名
	梶山女学園大学私費外国人留学生の授業料減額	無	授業料年額50%	1名
	梶山女学園大学受入交換留学生特別奨励金	無	月額 50,000円	19名
	梶山女学園大学看護学部奨学金A	無	年額 600,000円	25名
	梶山女学園大学看護学部奨学金B	無	年額 360,000円	18名
	梶山女学園大学教育ローン利子補給奨学金	無	三菱UFJ銀行 梶山女学園教育ローンで支払う利子相当額	0名
	梶山女学園同窓会奨学金	無	年額 300,000円	3名
	梶山女学園大学石間奨学金	無	年額 400,000円	1名
	梶山女学園同窓会奨学金	無	年額 200,000円	5名
	学校法人梶山女学園同窓会奨励金	無	年額 100,000円	1名
	梶山女学園大学振興会海外留学奨学金	無	年額 100,000円	5名
	日本学生支援機構第一種	有(無利子)	月額 20,000円~64,000円	125名
	日本学生支援機構第二種	有(有利子)	月額 20,000円~120,000円	188名
	日本学生支援機構給付	無	月額 9,600円~75,800円	112名
	日本学生支援機構海外留学支援制度(協定派遣)	無	月額 60,000円~80,000円	0名
	岐阜県選奨生	有(無利子)	月額 16,000円~32,000円	3名
	大幸財団育英奨学生	無	年額 360,000円	1名
大幸財団学芸奨励生	無	年額 360,000円	0名	
大学院	梶山女学園大学院奨学金	無	年額 214,000円	21名
	日本学生支援機構第一種	有(無利子)	月額 50,000円~122,000円	2名
	日本学生支援機構第二種	有(有利子)	月額 50,000円~150,000円	0名

※日本学生支援機構第二種奨学金は返還時に利子(年3%を上限とする)が付きまます。

■クラブ・サークル活動

大学

文化系		体育系
うえるかむ	ハンドクラフト	合気道部
易学研究会	華道部	オリエンテーリング部
放送文化研究会	茶道部	基礎スキー部
漫画研究会	写真部	弓道部
YELLTECH	書道部	剣道部
クッキングママ	シンフォニーオーケストラ	硬式庭球部
座・タータンチェック	新聞報道部	ゴルフ部
箏曲部	TRPG同好会-すびかー	卓球部
椋山フォーク・軽音楽部	はびなす	ダンス部
Childish～保育教材研究会～	フェアトレードサークル～Les amies～	軟式野球部
デザイン研究会	TFT椋山	バスケットボール部
能楽部		バドミントン部
		バレーボール部
		フットサル部
		ボールルームダンス部
		よさこい鳴子踊りチーム
		ラクロス部
		陸上部
		ワンダーフォーゲル部
		フィギュアスケート部
		韓国文化部
その他		
大学祭実行委員会		

高等学校

文化系	体育系
E.S.S.	水泳
演劇	陸上
絵画	テニス
華道	バスケットボール
茶道	卓球
社会福祉	ソフトボール
写真	器械体操
書道	新体操
箏曲	バドミントン
フィルハーモニー	スキー
ペン習字	ハンドボール
合唱	バレーボール
ギター	アウトドア
調理	ゴルフ
天文	サッカー
放送	チアリーディング
ジャズダンス	剣道
まんが	
ソーイング	
日本舞踊	
ユネスコ国際ボランティア	
ストリートダンス	

中学校

文化系	体育系
演劇	水泳
美術	卓球
外語	ソフトボール
書道	新体操
自然科学	器械体操
放送	テニス
合唱	バスケットボール
ホームメイキング	バレーボール
フィルハーモニー	陸上
茶道	剣道
華道	スキー
ダンス	バドミントン
	サッカー

■クリプトメリアンセミナー（小学校）、特別講座（中学校・高等学校）

普段の授業では体験することのできない多彩な講座の中から、各自選択して受講する「クリプトメリアンセミナー」と「特別講座」。学園の教育理念「人間になろう」のもと、豊かな人間性を培うとともに、主体的に学ぶ力を養います。

小学校

伝統・アート・スポーツ・学習・コミュニケーションを柱とした専門講師による講座を多数開講。児童の可能性を広げています。

日本舞踊	プログラミング
三味線	そろばん
書道	ジュニアフィットネス
和太鼓	ガールズジャズダンス
茶華道	チアダンス
折紙	サッカー
フラダンス	フランス語
学習講座	English
サイエンス	バレエ
造形あそび実験	Let's be creative
囲碁	リトミック

中学校・高等学校

「中高大連携企画」として中高生対象に大学の特別講座や体験実習を設定。また、高校生が大学生に混じって大学の各学部の公開授業に参加できるようになりました。日常の授業とは異なる視点で取り組み、学ぶ意欲を引き出すことにつながります。椋大生ボランティアによる数学や英語の学習サポートも定期的に行っています。

「中高大連携企画」	
ロコモティブシンドローム授業	
3Dプリンターもの作り体験実習	
3DCAD体験講座	
PCR実験講座	
家庭科特別講座(中2・管理栄養学科コラボ講座)	など
「椋大出張講義」(高1生)	
「勉強と運動の成績アップにつながる栄養学」	
「体験的にジェンダーについて考えてみよう」	
「世界遺産に暮らすということ ―小笠原諸島のフィールド調査から―」	
「買い物で社会を変える ―エシカル消費とSDGs―」	
「自分を知ることからはじめよう ―自己理解の心理学入門―」	など

■キャリア育成センター・就職実績(大学)

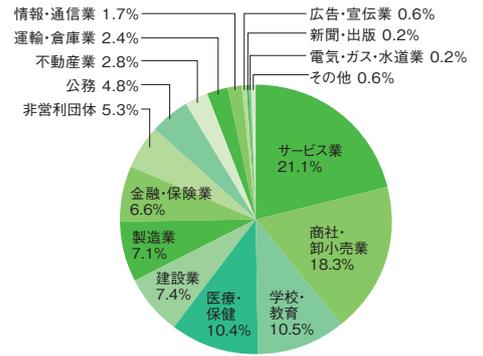
大学キャリア育成センターでは、キャリアカウンセラーの資格を有するスタッフが個人面談を実施し、学生の興味・関心・適性に応じたキャリア形成を支えています。さらに、学部教員とも連携し、自らの個性や専門性を生かして働き、成長し続けることができる「質の高い就職」の実現に向け、就職活動をきめ細かにサポートしています。

なお、令和6年度の卒業生の就職内定率(内定者/就職希望者)は、99.3%(令和7年5月1日現在)でした。

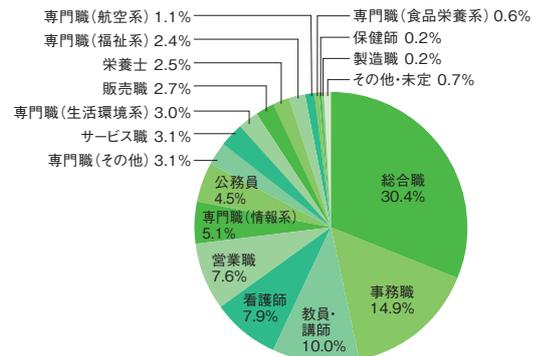
就職支援ガイダンス等スケジュール(令和6年度実績)

2月	●第1回就職ガイダンス	11月	●第8回就職ガイダンス ●業界研究セミナー ●Uターン・ターン就職相談会 ●エアライン業界セミナー
4月	●第2回就職ガイダンス ●筆記試験対策プログラム(年間)	12月	●面接対策講座(マナー講座)(~2月)
5月	●第3回就職ガイダンス ●進路登録個人面談開始	1月	●第9回就職ガイダンス ●グループ面接・グループディスカッション対策講座(~2月) ●病院内会
6月	●第4回就職ガイダンス ●公務員ガイダンス ●インターンシップ合同説明会	2月	●学内企業説明会
7月	●第5回就職ガイダンス	3月	●保護者向け就職説明会
9月	●第6回就職ガイダンス	随時	●その他、各種セミナー・フォローガイダンス
10月	●第7回就職ガイダンス ●2年次就活プレガイダンス		

業種別就職状況(令和6年度卒業生) 令和7年5月1日現在



職種別就職状況(令和6年度卒業生) 令和7年5月1日現在



令和6年度の主な就職先 (五十音順)

建設・設備業

清水建設(株)
新菱冷熱工業(株)
(株)大気社
大和ハウス工業(株)
高砂熱学工業(株)
高島屋スペースクリエイツ(株)
タカラスタンダード(株)
TSUCHIYA(株)
東亜建設工業(株)
東建コーポレーション(株)
トヨタT&S建設(株)
トヨタホーム名古屋(株)
(株)日展
パナソニックホームズ(株)
(株)LIXIL Advanced Showroom

製造業

(株)アイシン
伊那食品工業(株)
(株)オリバー
キューピータマゴ(株)
桂新堂(株)
(株)小糸製作所
(株)ジーエスエレテック
新東工業(株)
住友電装(株)
住友ナコフォークリフト(株)
東海光学(株)
トヨタ自動車(株)
(株)豊田自動織機
豊田機工(株)
名古屋電機工業(株)
林テレンプ(株)
ブラザー工業(株)
山崎製パン(株)
(株)ユーハイム
吉野石膏(株)

商社・小売業

(株)アーバンリサーチ
青山商事(株)
イオンリテール(株)
伊藤忠食品(株)
(株)ATグループ(愛知トヨタ)
NTP名古屋トヨペット(株)
岩谷産業(株)
岡谷鋼機(株)
(株)カナデン
興和(株)
国分グループ本社(株)
コスモエネルギーソリューションズ(株)
(株)ジェイアール東海高島屋
(株)スギ薬局
ダイワボウ情報システム(株)
中部薬品(株)
豊島(株)
(株)豊通マシナリー
(株)ニトリ
(株)日本アクセス
(株)パローホールディングス
(株)ファミリーマート
明治電機工業(株)
八木兵(株)
ルイ・ヴィトンジャパン(株)

金融・証券・保険業

あいおいニッセイ同和損害保険(株)
(株)あいち銀行
(株)大垣共立銀行
岡崎信用金庫
岡三証券(株)
十六フィナンシャルグループ
瀬戸信用金庫
ソニー損害保険(株)
第一生命保険(株)
東海東京フィナンシャル・ホールディングス(株)

トヨタファイナンス(株)

(株)名古屋銀行
日本生命保険(相)
(株)百五銀行
みずほ証券(株)
三井住友信託銀行(株)

運輸・倉庫業

ANAウイングス(株)
ANAエアポートサービス(株)
ANA中部空港(株)
(株)JALスカイ
キムラユニティー(株)
(株)ドリームスライ名古屋
日本梱包運輸倉庫(株)
日本航空(株)
日本通運(株)
日本トランスシティ(株)

不動産業

(株)大京アステージ
大和ハウスリアルティマネジメント(株)
中電不動産(株)
(株)日本エスコン
三井住友トラスト不動産(株)
三井不動産商業マネジメント(株)
三井不動産リアルティ(株)
三菱UFJ不動産販売(株)

印刷・通信・広告・出版業

CCNet(株)
中部テレコミュニケーション(株)
東海廣告(株)
(株)東北新社
豊橋ケーブルネットワーク(株)
(株)日本経済広告社
ひまわりネットワーク(株)
(株)マイナビ

サービス業

(株)エイチ・アイ・エス

エムサービス(株)

キリックスリース(株)
近畿日本ツーリスト(株)
(株)グリーンハウス
(株)ジェイアール東海ホテルズ
(株)JR東海リテイリング・プラス
スターバックスコーヒージャパン(株)
(株)西武プリンスホテルズワールドワイド
日本ゼネラルフード(株)
日本マクドナルド(株)
(株)星野リゾート・マネジメント
名鉄観光サービス(株)
森トラスト・ホテルズ&リゾート(株)
LEGOLAND Japan(同)

情報サービス業

NDSインフォス(株)
NECネクサソリューションズ(株)
(株)NTTデータ東海
トーマックリサーチ
Sky(株)
住友電工情報システム(株)
(株)大同ITソリューションズ
(株)中電シーティーアイ
TISソリューションリンク(株)
トーマックアメニティ(株)
豊田自動織機ITソリューションズ(株)
日本電子計算(株)
(株)日立ソリューションズ・クリエイト
富士電機ITソリューション(株)
(株)マープル

医療・保健

愛知医科大学病院
愛知県がんセンター
伊勢赤十字病院
岐阜大学医学部附属病院
東京医療センター
刈谷豊田総合病院

名古屋市内

名古屋市立大学病院
名古屋大学医学部附属病院
名古屋セントラル病院
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第二病院
藤田医科大学病院

各種団体等

(公財)愛知県健康づくり振興事業団
(福)岡崎市社会福祉協議会
(公財)かすがい市民文化財団
社会保険診療報酬支払基金本部
全国健康保険協会
(福)中日新聞社会事業団
(一財)中部電気保安協会
(一社)名古屋市医師会
(福)名古屋市社会福祉協議会
(一社)日本繊維製品品質技術センター
(特殊法人)日本年金機構
(一社)半田市医師会

公務員・教育

愛知県
愛知県教員
一宮市
岡崎市
刈谷市
岐阜県教員
警視庁(警察官)
名古屋市
名古屋市教員
浜松市教員
三重県
三重県教員
横浜市教員
四日市市

■大学における受け入れ

特別選抜・編入学

「社会人入学特別選抜」「帰国生入学特別選抜」「外国人留学生入学特別選抜」を実施しています。また、短期大学、他の大学や高等専門学校などで学んでいる学生や社会人に対し、「編入学試験」を実施しています。

科目等履修生・聴講生・研究生

個々の学ぶスタイルに合わせ、「科目等履修生」「聴講生」「研究生」の受け入れを行っています。「科目等履修生」は、資格取得や学位授与機構への申請を目的に、単位の修得を目指すことができます。単位の修得を希望しない場合は、「聴講生」として受講することも可能です。また、「研究生」として特定の事柄について研究することもできます。

単位認定・単位互換

大学においては、教育上有益と認めるときは、学生が他の大学または短期大学において履修した授業科目について修得した単位を、教授会の審議を経て、60単位を超えない範囲で本学における授業科目の履修により修得したものとみなすことができます。また、「愛知学長懇話会単位互換事業」を活用し、他の大学で開講される科目を修得した場合、本学の単位として認定することが可能です。

入学時期の弾力化・長期履修学生の受け入れ

本学では、前期・後期によるセメスター制を採用しています。大学院生活科学研究科は、入学時期を4月または9月とし、社会人に配慮したカリキュラムとしています。また、標準修業年限を超えて3年間で修了を目指す長期履修学生制度もあります。

昼夜開講

大学院人間関係学研究科、現代マネジメント研究科および教育学研究科では、社会人学生が働きながら学修・研究することができるよう、平日の6限および土曜日の1限から4限の時間帯にも開講する昼夜開講制を採用しています。

履修証明プログラム

社会人を対象に、現代マネジメント学部では「会計・ファイナンス」キャリアコースを開設し、企業で活躍できる人材育成を、また、現代マネジメント研究科では「女性リーダースキルアップコース(ビジネス・マネジメント)／(コーポレート・ストラテジー)」を開設し、管理職に必要とされる知識・能力の修得を目指すプログラムを用意しています。

■社会人・帰国生・留学生・編入学生受け入れ一覧

(2026年度入試)

		社会人	帰国生	留学生	編入学
生活科学研究科	人間生活科学専攻(博士後期課程)	●		●	
	食品栄養科学専攻(修士課程)	●		●	
	生活環境学専攻(修士課程)	●		●	
人間関係学研究科	人間関係学専攻(博士後期課程)	●			
現代マネジメント研究科	現代マネジメント専攻(修士課程)	●▲		●	
教育学研究科	教育学専攻(修士課程)	★			
生活科学部	管理栄養学科	●			
	生活環境デザイン学科	●		●	●
外国語学部	英語英米学科	●		●	●
	国際教養学科	●		●	●
人間関係学部	人間共生学科	●	●	●	●
	心理学科	●	●	●	●
情報社会学部	情報デザイン学科	●		●	●
	現代社会学科	●		●	●
現代マネジメント学部	現代マネジメント学科			●	
教育学部	子ども発達学科	●		●	●
看護学部	看護学科	●			

※編入学については、2年次編入・3年次編入など、学科によって異なりますので、詳細は入学センター(☎0120-244-887)へお問い合わせください。

▲職業人特別選抜を実施しています。★現職教員特別選抜を実施しています。

■自己点検・評価(大学)

自己点検・評価活動と相互評価の認定

平成3年の大学設置基準改正により、各大学は教育研究活動の状況を自ら点検・評価することに努めるべきであると規定されました。

福山女学園大学では、平成6年度に自己点検・評価報告書の作成・公表を決定し、同時に平成8年秋から実施された大学基準協会での相互評価を受けることを決定し、点検・評価の組織体制の見直しを図りつつ、「大学年報第1号」の刊行と、相互評価を受けるための「自己点検・評価報告書1996」および「大学基礎データ調査」の作成、刊行を行いました。その実績によって、平成9年に本学は大学基準協会から「相互評価」の認定を受けることができました。以来、本学は3期にわたり大学基準協会の大学基準に適合していると認定されています。この認定の意義は、大学がその本来あるべき要件を備え、その大学が掲げている「理念・目的」の実現に向け改善・改革の努力を払っていることが社会的に認知されたことを意味しています。

さらに、令和3年度から各学部・研究科および大学全体の学外者による第三者評価を実施するため、それを受審する組織ごとに外部評価委員会を設置し、3年に1度の外部評価を受審する体制を整えています。

■認証評価

『点検・評価報告書』の刊行と第3期認証評価

本学では、平成19年に、『大学年報—認証評価号—(自己点検・自己評価報告書)』(平成16・17年度版)を、平成26年には『大学年報—認証評価号—(自己点検・自己評価報告書)』(平成23・24年度版)を刊行しました。これらの年報は、これまで評価運営委員会を中心として、第1号(平成6年度版)を刊行し、以降その刊行作業を通じて、大学全体および各学部単位での教育研究活動と運営状況を振り返り、自己刷新に向けて活動を継続してきた区切りの年報として刊行し、その内容を公表しています。

その後、平成30年度から第3期認証評価期間に入ったことにより、平成31年3月に発行した『大学年報』(第21号 平成29年度版)から、第3期の大学評価システム(平成30年度以降に適用)で採用される形式に改めています。また、第3期認証評価に対応するため、平成30年度に新たに制定した内部質保証に関する方針の中で、大学運営会議を中心とした新たな自己点検・評価を実施する組織体制について規定し、この第3期認証評価受審を機に、令和3年3月に発行した『大学年報』を「2019年度 点検・評価報告書 大学年報—第22号 認証評価号—」に改めました。

また、令和4年には、第3期認証評価結果の改善課題に対応すべく、内部質保証に関する方針を改正し、その中心組織を大学運営会議から大学協議会の付託機関として設置された内部質保証推進機構に移行し、内部質保証体制の向上に努めています。

大学基準への適合認定

本学では、認証評価機関である大学基準協会により、平成19年3月13日付で大学基準適合認定(認定期間:2007年4月1日から2014年3月31日まで)を受けました。引き続き、各大学の「内部質保証システム」の構築を評価の主眼とする第2期の認証評価の受審でも、平成26年3月11日付で大学基準適合認定(認定期間:2014年4月1日から2021年3月31日まで)を受けました。本学が国の定める大学としての基準に適合していることが改めて証明されました。

平成30年度からは、各大学の「内部質保証システム」の実質化、有効性に着目して評価する第3期の認証評価に従った「点検・評価報告書」および「大学基礎データ」などを作成・提出し、令和3年3月12日付で大学基準適合認定(認定期間:2021年4月1日から2028年3月31日まで)を受けました。

なお、令和6年7月には、第3期の認証評価時に指摘のあった是正勧告2件および改善課題3件に対する「改善報告書」を大学基準協会に提出しました。



■学内研究発表

●大学

学園研究費

大学教員の学術研究の向上に資するため、学内の競争的資金である「学園研究費」を用意しています。

学園研究費実施一覧(令和6年度) ※助成金区分A・Bは研究形態によるものです。

学部	助成金区分	研究課題()内は研究代表者
生活科学部	A	木質材料を用いたサステナブルな中層木造ビルの開発に関する研究(清水秀丸)/フィンランドの大学における木造及び木質を対象とした建築教育システムに関する研究(秋田美穂)
	B	血糖値スパイクの遺伝要因と血糖値スパイクを抑制する食品の探索と検証(本山昇)/名古屋市の民家利用型学童保育施設における施設継続利用の要因(井澤幸)/PLLAを生分解する微生物の探索及び分解酵素の人工進化(門屋亨介)/超持久系アスリートにおける腸内フローラとコンディションとの関連性(三田有紀子)/到達温度による加熱温度管理の可能性～鶏肉・牛肉での検討～(加藤美穂)
外国語学部	B	江戸料理本などの歴史文化館展示会とその研究(伊藤信博)/ベトナム戦争期における中華民国の対アジア農業技術援助外交(森巧)
人間関係学部	A	ひきこもり型の解離に関する心理教育的支援法の開発 ―文化的視点に着目して―(舩田亮太)
	B	鹿児島県トカラ列島口之島に生息する野生化牛の域内保全に向けた研究(五百部裕)/教員養成における女性学・ジェンダー関連科目の実施について:保健体育に着目して(大勝志津穂)/オルタナティブスクールにおける進路をめぐる教育実践に関する社会学的研究(佐川佳之)
情報社会学部	B	中高年男性の身体意識がファッション行動と健康度とに及ぼす影響(羽成隆司)/モーションキャプチャを利用した高齢者と障害者のための運動支援AIの開発(向直人)/企業と大学の共創型の「文系人材のDX化教育プログラム」のカリキュラム作成とヒアリング調査など(小田切和也)/タイダム族の自己表象と文化保全の現状と展望(樋口謙一郎)/ポストコロナ時代における地域観光の持続可能性に関する国際比較研究(米田公則)/2024年/リイ五輪におけるAI大規模監視システムの運用実態調査について(脇田泰子)/デジタル技術を活用した地域の文化財の保存・活用に関する実践的研究(見田 隆鑑)
現代マネジメント学部	A	地域のレジリエンスを高める自発的組織の持続可能性と財源(柴由花)
	B	深層学習の汎化性能における勾配の低複雑度干渉原理(石井雅治)/360度カメラによる場の記録と共有―星が丘を中心とした撮影・上映のワークショップから(宮下十有)
教育学部	B	直観幾何学の研究と数学の面白さを伝える探究活動(伊藤仁一)/中等教育段階におけるデータサイエンスカリキュラムの国際的な動向の調査研究(塩澤友樹)
看護学部	B	哺乳帳モデルの開発:助産師が哺乳帳を用いる意図と支援の実践に関する質的記述的研究(河合桂子)
人間学・ジェンダー研究センター	A	クロッカー山脈公園とその周辺地域における持続可能な野生動物管理と住民参加型保全の推進(横山拓真)

※助成金区分 A・B は研究形態によるものです。

大学活性化経費

本学における学士課程教育の質的転換に資することを目的に、「大学活性化経費」を用意しています。

下記の事業について、大学の活性化につながる取り組みを進めています。

6つの事業区分

- 教育の質的転換に関する事業
- グローバル化に対応した人材育成に関する事業
- 地域再生の核となる大学づくりに関する事業
- 研究力の強化に関する事業
- 地域への文化発信の拠点となる取り組み
- その他、大学の活性化に貢献する取り組み

大学活性化経費実施一覧(令和6年度)

組織	区分	課題名
生活科学部	(4)	照明の色温度と照度、室温による複合環境がもたらす環境緩和効果が空調エネルギーの削減に及ぼす影響に関する研究の成果を10月にPortugalのUniversity of Lisbonで開催される国際会議International Conference on Building Science, Technology and Sustainability(ICBSTS 2024)にて発表
	(1)(6)	管理栄養学科キャリアモデルセミナー
	(3)(5)	椋山×星が丘テラス サイエンスカフェ
	(2)(3)(5)	産学官・産学福連携によるエシカル製品開発、及びSDGsとデザインに関わる一連の活動
	(6)	中高生対象の理系実験講座
	(1)(2)	イングリッシュイベント(English Festival)の開催
外国語学部	(1)	椋山ワインプロジェクト
	(1)(2)	地球市民育成を目的とした新しい留学システムの構築(2期)
	(1)(2)	地球市民育成を目的とした新しい留学システムの構築(3期)
	(5)	現代日本ポップカルチャーに関するイベント・研究企画への取り組み
	(6)	SUGIYAMAエアラインシンポジウム ―キャリアとしての航空業界を考える―
	(6)	SUGIYAMA学外エアライン研修の実施
人間関係学部	(1)(5)	ディベート教育の活性化―中学・高校・大学生のディベート大会 椋山女学園大学杯
情報社会学部	(5)(6)	音楽愛好家と教員・学部学生が協働する音楽イベントの実施による地域文化の醸成
	(5)(6)	愛知県を中心としたワークショップイベント出展者・参加者によるコミュニティの醸成と多様な学びの場のデザインとプログラムの開発
現代マネジメント学部	(1)	学生ピアサポート チーム・レナータの活動費
	(5)	第12回ビジネスプラン・コンテスト
教育学部	(4)	国際研究集会「The 15th International Conference on Discrete Mathematics: Convexity and Graph Theory」で研究発表
	(5)	卒業生と教員によるコンサート ～音楽に寄せて～
看護学部	(3)	椋山「星が丘まちの保健室」
キャリア育成センター	(6)	公務員試験直前対策講座の実施
入学センター	(1)	入学前教育(スクーリング)の実施
学務部 学生課	(6)	学生サポーター制度の活動補助
歴史文化館	(6)	椋山女学園歴史文化館の大学生サポーターの活用による自校史教育の活性化

●高等学校・中学校

主な研修活動(職員研修)

開催日	内容
令和6年7月12日	「学校現場における合理的配慮の提供義務化について」講師:小林真弓先生
8月20日	「AED及び心肺蘇生」
8月29日	「思春期生徒の心の対応について」講師:塩英太郎先生
12月16日	「生徒指導提要に明記された子どもの権利について」講師:仲尾育哉先生

●小学校

研究・研修活動(職員研修)

校内研究では、研究部を中心に研究会を実施し、授業研究、授業検討会、研修会、ワークショップ、新任研修などを行っています。また、学外で開催される各種研修会や研究会、全国大会への参加を教員の専門研究と学校の課題研究の両面から行っています。

研修名
校内教育研究会、協同学び合い研究会、教育相談研修会、救急救命研修会、私立小学校全国教員研修会、ICT研修

●幼稚園

子育て講演会

保護者や地域の方を対象に年1回講演会を開催しています。そのほか個別相談や希望者に対する懇談会などを実施しています。

開催日	内容
令和6年10月25日	「子どもの自律心を培う愛着と睡眠」講師:椋山女学園大学 教育学部 准教授 松村齋氏

主な研修活動

園内研修として、テーマ研究会を開催し、記録をまとめています。また、教員のキャリアに応じた園外での研修会に積極的に参加しています。

研修名
幼稚園教育課程研究協議会、特別支援教育研究指導研修会、特別支援教育指導巡回相談、名古屋市私立幼稚園新規採用教員園外研修、幼児教育研修会(中級)、新規採用教員研修会、保護者対応研修会、フレーベル館講習会

●こども園

主な研修活動

公開保育、危機管理研修などの国内研修および保育園との交流保育を通して教育・保育の質の向上を目指します。また、園外で開催される研修(リモート研修・対面研修)に積極的に参加しています。

研修名
名古屋市子ども青少年局研修、名古屋保育士会研修、名古屋私立保育士会研修、名古屋民間保育連盟研修部研修、名古屋幼児研究協議会研修、全国保育士会研修、愛知保育士会研修、愛知県医師会研修 など

●保育園

主な研修活動(職員研修)

園内研修およびこども園との交流保育などを実施しています。また、園外で開催される各種研修会にも参加しています。

研修名
名古屋市子ども青少年局研修、名古屋保育士会研修、千種保育会研修、名古屋民間保育園連盟研修部研修、愛知県医師会研修 など

■科学研究費助成事業交付者一覧(大学) (令和7年度)

文部科学省および日本学術振興会では、大学などの研究者や研究グループの独創的・先駆的な学術研究を進展させることを目的として、科学研究費助成事業を行っています。

学部	研究種目等	研究代表者	研究課題
生活科学部	基盤研究(B)	箕越 靖彦	高炭水化物食と高脂肪食の摂食行動を選択的に制御する新規神経機構の解明
	基盤研究(B)	村上 心	高齢者の身体能力と健康状態の維持向上に対応した団地内空間計画に関する医連連携研究
	基盤研究(C)	富田 和子	近世後期以降東海地方の俳諧・狂俳資料の収集と整理
	基盤研究(C)	保田 倫子	渋ガキ・甘ガキ間における機能性差異の科学的検証—実態に即した食品機能性の活用—
	若手研究	井澤 幸	産後ケア施設における施設類型に応じた空間モデルの構築に関する研究
外国語学部	学術変革領域研究(A)	加藤 泰史	尊厳学の確立:尊厳概念に基づく社会統合の学際的パラダイムの構築に向けて
	基盤研究(C)	田村 理	19,20世紀転換期イギリスにおけるフェミニストの売春女性救済運動の意義と陥穽
	基盤研究(C)	長澤 唯史	ポストモダニズム/アヴァン・ポップの対抗文化への再接続と新たな文化批評の可能性
	基盤研究(C)	藤岡 阿由未	第一次世界大戦下における英国国立劇場構想の転換—総力戦体制により再編される共同体
	海外連携研究	伊藤 信博	アルザスと日本の交流を通じてアルザスで収集された作品とジャポニスムの発展史
人間関係学部	基盤研究(A)	松浦 直毅	学際的統合研究によるアフリカにおける人と動物の相互関係の解明とその実践への応用
	基盤研究(C)	大木 直子	日本の女性の政治参画推進策の現状分析—Non-quota strategiesに着目して
	基盤研究(C)	舩田 亮太	青年期ひきこもり傾向者の解離性自傷に対応できる心理教育型教員研修プログラムの開発
	若手研究	大木 龍之介	現代メディアのボディ・ポジティビティ:身体の規範化/周縁化のメカニズム解明
	若手研究	宮坂 まみ	目標設定を用いた反応抑制促進法の開発:ADHDとの関連から
	若手研究	横山 拓真	ボノボ保全における共存型と要塞型の保護区の地域間比較と統合的な保全モデルの提案
情報社会学部	海外連携研究	松浦 直毅	アフリカ熱帯林における人とゾウの共存のための効果的な獣害対策の検証と導入
	基盤研究(C)	阿部 純一郎	ベトナム戦争期日本の米軍帰休兵と反戦・平和運動に関する歴史研究
	基盤研究(C)	今村 洋一	大学等による旧軍用地の転用実態とその背景・影響に関する研究
	基盤研究(C)	小田切 和也	イノベーション・スタートアップ型グローバルDX人材教育プログラムの開発・実証実験
	基盤研究(C)	株本 千鶴	韓国社会における「Well-Dying」を目指す運動と政策の相互作用についての社会学的研究
	基盤研究(C)	金南 咲季	出産前後の共働き夫婦の子育て・就労経験と資源形成過程:夫婦ペアデータによる分析
	基盤研究(C)	小林 かおり	島嶼地域の社会課題と数値シミュレーションに基づくコミュニティベースの海洋ごみ対策
	基盤研究(C)	羽成 隆司	適応論的観点による社会的アレルギーの機能
	挑戦的研究(萌芽)	樋口 謙一郎	「特殊語」の日韓比較研究:被差別集団のことばの再照明
	若手研究	福安 真奈	地域の担い手による高齢者のデジタル利活用促進に関する研究
現代マネジメント学部	若手研究	楊 寧	統一の取れたデザインの多言語書体を自動作成する手法の開発に関する研究
	基盤研究(C)	野崎 祐子	時間貧困が子どものウェルビーイングに及ぼす影響—学力と幸福度のパラドックスを解く
	基盤研究(C)	苗 馨允	無形資産に関する定量的情報と定性的情報の開示状況および情報の有用性と相互作用
	特別研究員奨励費	松嶋 そら	住宅の寿命推定を通じた住宅部門の二酸化炭素排出分析
	基盤研究(C)	南 知恵子	気候変動と異常気象が小売企業の組織体制と成果に与える影響
教育学部	基盤研究(C)	池田 京子	身体知獲得メソッドに基づく声楽・発声指導法の具体化
	基盤研究(C)	石橋 尚子	IT・AI技術を活用した保育業務可視化による業務の適正化と保育者支援
	基盤研究(C)	磯村 正樹	保育者の人権意識向上のための研修プログラムの開発:子どもの意見表明権に着目して
	基盤研究(C)	野崎 健太郎	水と土の創造者の探求—細菌の可視化が広げる生態系の枠組み—
	基盤研究(C)	村井 宏栄	中世イロハ引き日本語辞書における見出し掲出システムについての研究
	若手研究	筒井 紀貴	シェンベルクによる「無調」の再考:ゲーテ自然学との関連から
看護学部	基盤研究(C)	石原 由華	セレウス菌院内感染の新たな感染経路としての車椅子汚染の分子疫学解析と感染防止対策
	基盤研究(C)	小松 美砂	認知症ケアにおけるケアリング関係を実現可能にするケイパビリティを用いた戦略の構築
	基盤研究(C)	福田 誠司	薬剤耐性FLT3/ITD+細胞の「FLT3阻害剤依存性増殖」に対する治療戦略
	基盤研究(C)	安本 卓也	発達障害児が新しい生活様式を獲得するための保育者用TTの開発と効果検証

※最終年度からの延長者は掲載していません。

■学生チャレンジプロジェクト実施一覧(令和6年度)

学部・学科	区分	プロジェクト名
生活科学部 管理栄養学科	⑤	SSNST(椋山スポーツ栄養サポートチーム)
	①⑤⑦	椋小・椋山こども園食育サポート
人間関係学部 人間関係学科	③	Sugi Connect ~「若者」×「○○」~
現代マネジメント学部 現代マネジメント学科	④⑥⑦	トヨタ自動車との連携によるウーブンシティでのマンション内でのカーシェアリングの実証実験に向けた取組

学生の主体的・自主的な活動を通じて、学生自身の成長とともに、大学や地域・社会の発展に貢献することを目的とした「学生チャレンジプロジェクト」を用意しています。

- ① 学年・学部間交流の活性化
- ② 地域の活性化
- ③ 学外向けの教育イベントの実施
- ④ 大学間連携・地域連携・企業連携
- ⑤ 課外活動の活性化
- ⑥ 起業に向けた準備・活動
- ⑦ 環境保全活動、福祉活動、ボランティア活動など、社会貢献に関する活動

■センターの活動内容

栢山女学園大学人間学・ジェンダー研究センター

プロジェクト活動

プロジェクト	研究事業内容
人と自然の関係をめぐる学際研究を通じた「人間学」の探求	「人新世」と呼ばれる現代では、人間中心主義の自然観を脱却し、人と自然の関係を根本から問い直し、新たな人間像の構築が求められています。そのためには「人間／自然」の二元論を克服し、学問分野を超えた幅広い視座が不可欠です。本プロジェクトは、このような幅広い視座を取り入れた自然科学と人文科学を統合した学際的な研究によって、人と自然が織りなす関係を多面的に描き、総合的な「人間学」を探求することを目的とします。
幼児教育における性の多様性を尊重する教育実践に関する研究	本プロジェクトでは、性の多様性に配慮した幼児教育段階におけるジェンダー教育プログラムを調査研究することを通して、幼児期のジェンダー教育の指針について提案することを目的としています。そのために、次の3点を通して研究を進めます。①「保育者へのインタビュー調査および課題の整理」、②「幼稚園での参与観察」、③「全国保育士会「保育所・認定こども園における人権擁護のセルフチェックリスト」の学生の回答データ分析」
保育者養成課程におけるキャリア発達支援—現職者研修の援用の検討—	保育者養成課程(幼稚園教諭養成課程及び保育士養成課程)では、キャリア発達を促す可能性を探ることを目的とし、汎用的能力の育成、保育者のキャリアプランニング能力の育成、保育者効力感やレジリエンスの向上に焦点をあてたものなどが実践されています。一方、現場保育者の研修では、子どもの多様化、保護者への対応、子どもの権利を踏まえた保育の展開や保育の質向上が求められ、エピソード記述に基づく保育カンファレンス、「反省的実践家」をモデルにしたプログラム、パターン・ランゲージを用いたものが注目されています。これらは、保育・教育実習の中で集中的に学び成長を遂げる保育者養成課程においても効果が期待されていることから、キャリア発達を促すことを目的とし、特に研究の蓄積が浅いパターン・ランゲージの保育者養成課程における活用の可能性について検討します。
公募プロジェクト	公募により、教育理念「人間になろう」を踏まえた研究を行っています。

フォーラム・人間講座

講演会	日程	タイトル
第1回 人間講座	令和6年 5月11日	「人間とは何か 生と老いと死」
第2回 人間講座	令和6年 7月 5日	「ジェンダーから見る日本のメディア」
第3回 人間講座	令和6年 9月26日	「人権訴訟の意義 「誰一人取り残さない」社会の実現を目指す」
第4回 人間講座	令和6年 11月 1日	「ジェンダーから読む源氏物語 光源氏はロリコン・マザコンか!？」
第52回 栢山フォーラム	令和6年 12月 7日	「ジェンダーと教育」

※令和6年度の実施状況

栢山女学園大学人間学・ジェンダー研究センター長／加藤 泰史

栢山女学園大学人間学・ジェンダー研究センター(企画広報部企画課)

〒464-8662

名古屋市千種区星が丘元町17番3号

TEL (052) 781-4346(直)

トータルライフデザインセンター (食と健康ユニット)

食育に関する講演会の開催

食と健康ユニットからの情報発信

講演会	日程	タイトル
第51回栢山フォーラム	令和6年 6月29日	体をつくる栄養素 たんぱく質を知ろう (7月12日～7月26日:オンデマンド映像配信によるオンライン講演会)
第53回栢山フォーラム	令和7年 6月14日	現代人のためのストレスケア ～心と体を癒す3つのアプローチ～

※令和6年度の実施状況および令和7年度の実施予定

食育関連事業への支援

学園内での食育の支援

講演	日程	対象	支援者
高等学校選択科目 「食物」測定調査・特別授業	令和6年 5月 9日 5月10日 6月10日 6月11日	高等学校3年生	及川佐枝子ユニット長 (生活科学部准教授)
食育料理教室	令和6年 6月11日 12月 2日	大学生	山本 理江 (管理栄養士、卒業生)
親子料理教室	令和7年 2月15日	小学校児童・保護者	山本 理江 (管理栄養士、卒業生)
管理栄養学科学学生による中学生への給食提供と食育活動(栄養教育)	令和7年 3月10日 3月11日 3月13日	中学校2年生	及川佐枝子ユニット長 (生活科学部准教授)

※令和6年度の実施状況

外部諸団体との連携

イベント	日程	主催等	主な協力内容
「[なると金時]さつまいも栽培教室」	令和6年 6月 4日	徳島県名古屋事務所	共催、企画協力
講座・調理実習 「世界の文化と食を学ぼう」	令和6年 8月 2日、8月23日、8月30日、9月13日	名古屋市千種生涯学習センター	共催、講師派遣 企画協力
食育講座 「魚の三枚おろし」	令和6年 10月21日 10月22日	名北魚市場株式会社、セントライ青果株式会社など	共催、企画協力
食育講座「だしを学ぶ」	令和6年 10月28日 10月29日	有限会社節辰商店	共催、企画協力
食育講座 「調味料講座」	令和6年 11月21日 11月22日	盛田株式会社	共催、企画協力
栢山女学園大学管理栄養士・看護師による健康長寿イベント	令和6年 12月 1日	UR都市機構中部支社 住宅経営部	共催、企画協力

※令和6年度の実施状況

トータルライフデザインセンター長／吉田 あけみ

トータルライフデザインセンター(企画広報部企画課)

〒464-8662

名古屋市千種区星が丘元町17番3号

TEL (052) 781-4346(直)

社会連携センター

連携講座

講座事業	連携または講師派遣団体	日程	講座	本学担当者
椋山女学園大学連携講座	日進市教育委員会	令和6年 6月 8日	人生100年時代を生きる～健康の保持増進とQOLの向上を目指して～	保田 倫子(生活科学部)
		令和6年 6月29日		小多 沙知(生活科学部)
		令和6年 7月13日		滝本 成人(生活科学部)
椋山女学園大学連携講座	日進市教育委員会	令和6年10月12日	地球世界を移動して生きた人々	堀 江里香(外国語学部)
		令和6年11月 2日		田所 光男(外国語学部)
名古屋市大学連携講座 キャンパス講座	名古屋市生涯学習推進課	令和6年 10月 3日、 10月10日、10月17日、 10月24日、10月31日	能楽鑑賞入門	飯塚 恵理人(外国語学部)
椋山女学園大学連携講座	日進市教育委員会	令和7年 3月 8日	映像の魔法でちょっと先のミライやセカイを表現してみよう	亀井 美穂子(情報社会学部) 宮下 十有(現代マネジメント学部)

※令和6年度の実施状況(一部掲載)

講師派遣

講座事業	連携または講師派遣団体	日程	講座	本学担当者
前期主催講座	名古屋市名東生涯学習センター	令和6年 6月 5日	ライフキャリアの描き方～男女共同参画の視点を学ぼう～	加藤 容子(人間関係学部)
子育てカレッジ	NPO法人ミューぶらん・おおぶ	令和6年 6月 6日	こどもの個性を大切に～ジェンダーにとらわれない子育て～	藤原 直子(人間関係学部)
前期主催講座	名古屋市熱田生涯学習センター	令和6年 6月19日、7月24日	<女性セミナー>もっと自分らしく輝きたい～ワーク・ライフ・バランスを大切にすることで～【託児付】	小倉 祥子(人間関係学部)
すくすく子育て講座	尾張旭市子育て支援センター	令和6年 6月21日	親子で遊ぼう!キャラバン隊	清 葉子(教育学部)
前期主催学習講座	岩倉市生涯学習センター	令和6年 7月 3日	子育てのはじめの一步「どうする!子どものかんしゃく」	石橋 尚子(教育学部)
子育てカレッジ	NPO法人ミューぶらん・おおぶ	令和6年 7月16日	こどもにわたしに必要な栄養を知ろう～栄養から考えるからだに必要なもの～	山田 紀子(生活科学部)
小牧市公民館ゆうゆう学級	一般財団法人こまき市民文化財団 こまなびサロン	令和6年 8月 1日	狂俳にみる江戸時代の名古屋の風俗	富田 和子(生活科学部)
前期主催講座	名古屋市東生涯学習センター	令和6年 9月 3日	音楽からみる世界の文化「英米ロックやポップスからみた文化」	長澤 唯史(外国語学部)
成人大学後期講座	稲沢市教育委員会事務局生涯学習課 生涯学習グループ	令和6年 9月 6日	紫式部と源氏物語 —光源氏のモデルとは—	高橋 麻織(教育学部)
ヤトミ市民大学講座	弥富市生涯学習課 生涯学習グループ	令和6年 9月14日	負けない体を作る ～食事から免疫力アップ～	及川佐枝子(生活科学部)
小中学生の保護者セミナー	一宮市教育委員会生涯学習課	令和6年 9月14日	ポジティブ心理学から考える 子どもの「強み」を活かす子育て	川島 一晃(看護学部)
とうごう学び舎	東郷町 健康福祉部 高齢者支援課	令和7年 1月21日、 1月22日、1月23日	英語文化を楽しもう	安達 理恵(教育学部)
令和6年度主催講座	市川市総務部 ダイバーシティ推進課	令和7年 3月 8日	選挙の前に知っておきたいこと ～私たちの声を届けるには～	大木 直子(人間関係学部)

※令和6年度の実施状況(一部掲載)

社会連携センター長/佐々木 圭吾
社会連携センター(企画広報部企画課社会連携推進室)

〒464-8662
名古屋市千種区星が丘元町17番3号
TEL(052)781-1239(直)

■ ライフデザインカレッジ 開催講座一覧 (令和7年度)

講座数(期別)

前期	58
後期	47
計	105

講座数(カテゴリー別)

キャリアアップ講座 (キャリアアップやキャリアチェンジ等のため、知識・技能の向上を目指す講座)	58
オープンアカデミー講座 (ライフキャリア充実のため、知識・教養の向上を目指す講座)	19
大学開放講座 (社会人女性の学問的理解の向上のため、大学の授業を開放する講座)	28

■お申込み受付期間	前期 3月10日(月)～ 後期 7月 7日(月)～
■お申込み方法	ライフデザインカレッジ Web サイトからのお申込み (一部の講座を除く)
■お問い合わせ	トータルライフデザインセンター TEL (052) 781-1239 (直)

前期	
ビジネス スキル	初めての副業・起業入門講座 ～私らしい働き方を叶えたいあなたへ～ 【オンライン】
	リモートワークのためのITツール講座 -Salesforce基礎講座-【オンライン・対面】
	経理学び放題コース【オンライン】 経理実務力UPコース(前期) 【オンライン・対面】
資格支援	ファイナンシャルプランナー (2級FP技能士・AFP)受験対策
	宅地建物取引士受験対策
	マナー・プロトコール検定3級対策
	秘書検定2級対策(6月受験コース)
	秘書検定準1級対策(6月受験コース)
	【学外講座】 簿記検定3級対策(開講月:前期4月～8月)
	【学外講座】 簿記検定2級対策(開講月:前期4月～8月)
	【学外講座】 公務員(地方上級・市役所・国家公務員等)対 策講座(総合本科生)(開講月:前期4月～8月)
	【学外講座】 公務員(教養型市役所向け)対策講座(教 養本科生)(開講月:前期4月～8月)
	【学外講座】 公務員(教養型市役所向け)対策講座(教 養本科生)(開講月:前期4月～8月)
キャリアアップ講座	初めてのExcelプログラミング
	Microsoft Office Specialist Excel 365 エキスパート(上級レベル)受験対策
	Microsoft Office Specialist Excel 365(一般レベル)受験対策(6月開講)
	使えた! Photoshop こと始め(初級)
	【Web講座】 ITパスポート試験対策
	TOEIC®テスト対策600点目標(5月開講)
	大人のための英会話(初級・5月開講)
	大人のための英会話(中級・5月開講)
	オンライン英会話 日常英会話入門!コース(前期)
	オンライン英会話 CNNニュース・リスニングでディスカッション コース(前期)
オンライン英会話 フリー会話(ブラッシュアップ)コース(前期)	
資格支援	教員採用試験(一般教養)対策
	看護師国家試験対策 (基礎講座:3年生向け)【オンデマンド】
	Microsoft Office Specialist Excel 365(一般レベル)受験対策 夏期 集中(8月開講)
	Microsoft Office Specialist Excel 365(一般レベル)受験対策 夏期 集中(9月開講)
	Microsoft Office Specialist Excel 365(一般レベル)受験対策 夏期 集中(9月開講)

キャリアアップ講座	その他	ECCエアライン学院 エアライン対策入門講座	
		ANAエアラインスクール キャビンアテンダントコース	
		ANAエアラインスクール グラウンドスタッフコース	
		ANAエアラインスクール 総合コース	
	オープンアカデミー講座	前期・後期 連続講座	『源氏物語』の心を読む～横笛・鈴虫の巻～ 仏像に出会う(前期)
			ピアノワークショップ～バロックから古典派～
		文学を学ぶ	平安時代の文学を楽しもう —「光る君へ」の世界—
			海外を学ぶ オセアニアで学ぶ 鏡の向こうのイタリア
		豊かなアク ティビティ	初めてのデジタル活用講座
			終活の準備～身近な贈与や相続～ 発達心理学とライフサイクル
家族のケア とサポート	地域包括ケアシステムについて理解しよう		
キャリアアップ講座	ビジネス スキル	リモートワークのためのITツール講座 -Salesforce基礎講座-【オンライン・対面】	
		経理実務力UPコース(後期)【オンライン・対面】	
		秘書検定2級対策(11月受験コース)	
	資格支援	秘書検定準1級対策(11月受験コース)	
		【学外講座】 簿記検定3級対策(開講月:後期9月～3月)	
		【学外講座】 簿記検定2級対策(開講月:後期9月～3月)	
		【学外講座】 公務員(地方上級・市役所・国家公務員 等)対策講座(総合本科生)(開講月:後期 9月～3月)	
		【学外講座】 公務員(教養型市役所向け)対策講座(教 養本科生)(開講月:後期9月～3月)	
		【学外講座】 社会保険労務士(9月開講)	
		【学外講座】 社会保険労務士(11月開講)	
【学外講座】 貿易実務検定C級			
ITスキル	Microsoft Office Specialist Excel 365(一般レベル)受験対策(1月開講)		
	使える! Illustrator こと始め(初級)		
	【Web講座】 ITパスポート試験対策		
【Web講座】 基本情報技術者試験対策 (12月、1月受験コース)			

キャリアアップ講座	語学	TOEIC®テスト対策600点目標(10月開講)
		大人のための英会話(初級・9月開講)
		大人のための英会話(中級・9月開講)
		オンライン英会話 日常英会話入門!コース(後期)
		オンライン英会話 CNNニュース・リスニングでディスカッション コース(後期)
	資格支援	オンライン英会話 フリー会話(ブラッシュアップ)コース(後期)
		教員採用試験(教職教養)対策
		保育士・幼稚園教諭 (教養・専門試験)対策
		看護師国家試験対策 (応用講座:4年生向け)
		『源氏物語』の心を読む～夕霧の巻・上～ 仏像に出会う(後期)
オープンアカデミー講座	ピアノワークショップ～ロマン派から近現代～	
	文学を学ぶ 英米文学へのとびら	
	Well-being を高める 毎日をポジティブに生きるための心理学 食事でアンチエイジング	
	子どもの理 解と関わり方 神経発達症群(発達障害)とギフトド(異才) ちょっと気になる子どもの理解と対応	
	家族のケア とサポート 相続・遺言に関わる法律知識	

※その他、学園情報センターとの連携講座を4講座、相山女学園
同窓会との連携講座を1講座開きます。
※女性向けのリカレント教育の基盤として、企業と協働でライフデ
ザイン講座を、また新規事業創造講座を提供予定です。

大学開放講座

前 期	
介護と栄養	インテリアデザイン論
住居論	ジェンダーとメディアコミュニケーションA
国際関係論A	エッセイ創作(発展)
メディア・リテラシー	多文化共生論
資格試験対策英語	応用経済学
発達障害児等の心理・生理・病理	知的障害児教育II(指導法)
スポーツとジェンダー	親子関係の心理学
後 期	
食品開発概論	小児と栄養
アパレル整理学	ジェンダーとメディアコミュニケーションB
国際関係論B	図書館概論
認知心理学	国際政治史B
発達障害児等の教育	知的障害児の心理
女性学・男性学	教育とジェンダー
乳幼児・児童心理学	産業・組織心理学

■海外研修プログラム研修先一覧

大学

主要学部等	研修先
全学部 全学科	<ul style="list-style-type: none"> ○交換留学 ニューヨーク市立大学リーマン校(アメリカ) ケベック大学モントリオール校(カナダ) タスマニア大学(オーストラリア) 上海師範大学(中国) 亜州大学(台湾) 嶺東科技大学(台湾) 培材大学校(韓国) 順天郷大学校(韓国) 淑明女子大学校(韓国) ソウル女子大学校(韓国) 国立木浦大学校(韓国) スイーパトナム大学(タイ) モンクット王工科大学ラートクラバン校(タイ) マレーシア科学大学(マレーシア) ○派遣留学 ウェスタンミシガン大学(アメリカ) デイトン大学(アメリカ) サンディエゴ州立大学(アメリカ) ケベック大学モントリオール校(カナダ) タスマニア大学(オーストラリア) サザンクロス大学(オーストラリア) ビクトリア大学ウェリントン(ニュージーランド) 淑明女子大学校(韓国) ソウル女子大学校(韓国)
生活科学部 生活環境 デザイン学科	<ul style="list-style-type: none"> ○生活環境特別実習B(海外研修) シドニー大学サンクタ・ソフィア・カレッジ(オーストラリア) スイーパトナム大学(タイ) モンクット王工科大学ラートクラバン校(タイ)
外国語 学部 (国際コミュニ ケーション学部)	<ul style="list-style-type: none"> ○セメスター留学 サンディエゴ州立大学(アメリカ) ウェスタンミシガン大学(アメリカ) オレゴン州立大学(アメリカ) ノース・アラバマ大学(アメリカ) ミズーリ州立大学(アメリカ) キャノン大学(アメリカ) セントラル・フロリダ・カレッジ(アメリカ) エクセター大学(イギリス) イースト・アングリア大学(イギリス) キングス・カレッジズ(イギリス) スタジオ・ケンブリッジ(イギリス) タスマニア大学(オーストラリア) 西カトリック大学アンジェ校(フランス) CIDEF(フランス語教育国際センター)(フランス) ゲーテ・インスティテュート(ドイツ) 北京語言大学(中国) ○ショート留学 ウェスタンミシガン大学(アメリカ) 昭和女子大学ボストン校(アメリカ) 西オーストラリア大学(オーストラリア) カヴィラム(フランス) アルザス欧州日本学研究所(フランス) ゲーテ・インスティテュート(ドイツ) 亜州大学(台湾) ソウル女子大学校(韓国) ○キャリア留学 アルザス欧州日本学研究所(フランス) インターナショナル・ハウス・キャリア・カレッジ(カナダ) ○日本語教員教育実習 嶺東科技大学(台湾)
人間関係 学部	<ul style="list-style-type: none"> ○海外演習 TAFE ニュー・サウス・ウェールズ ウルティモキャンパス(オーストラリア)
文化情報 学部	<ul style="list-style-type: none"> ○海外言語文化演習 SEAMEO RELC(東南アジア文部閣僚機構・地域言語教育センター)(シンガポール) 上海師範大学 対外漢語学院(中国) ニューファンドランドメモリアル大学(カナダ) 亜州大学(台湾) 仁荷大学校(韓国)
教育学部	<ul style="list-style-type: none"> ○海外教育研修 シドニー市内公立小学校・幼稚園・保育園およびJCS日本語学校(オーストラリア) サンタ カテリーナ小学校・カ フォスカリ大学ほか(イタリア)

■事業計画および事業報告の公開

平成17年4月施行の私立学校法の一部を改正する法律(平成16年法律第42号)により、財務情報とともに、事業報告書を閲覧に供することが義務づけられました。本学園では事業報告書に加えて、事業報告書の基となる事業計画書についても学園公式Webサイトへ掲載し、学園関係者を含む一般の方々に対して広く公開しています。また、教職員向けの刊行物にも掲載し、学園全体のPDCAサイクルの周知徹底を図っています。

■財務情報の公開

本学園の決算については、関係法令に従い、財産目録および計算書類(資金収支計算書・事業活動収支計算書・貸借対照表)などを作成しており、このうち計算書類の概要について学園公式Webサイトへ掲載し、広く財務情報を公開しています。また、教職員向けの刊行物にも同様に掲載するとともに、大学の自己点検評価の一環として刊行している「大学年報」においても、計算書類の一部について概要を掲載しています。

■個人情報保護への取り組み

本学園は、個人情報保護に関する法令およびその他の規範を遵守するとともに、社会の動向に配慮して自主的な基準および体制を確立し、個人情報保護方針などを定め、これを実行し、かつ維持しています。

自己の個人情報に関する本人からの諸請求

学校法人相山女学園が保有している個人情報については、本人からの申し出により開示、訂正、追加または停止をすることができます。

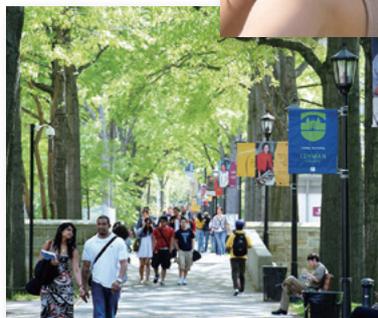
個人情報に係るお問い合わせ

訂正および利用停止の申し出ならびに開示請求

◎保育園、幼稚園、小学校、中学校および高等学校
 山添キャンパス事務課
 TEL(052)751-8131

◎大学・大学院、こども園
 総務部総務課
 TEL(052)781-4317

◎ライフデザインカレッジ
 トータルライフデザインセンター
 TEL(052)781-1239



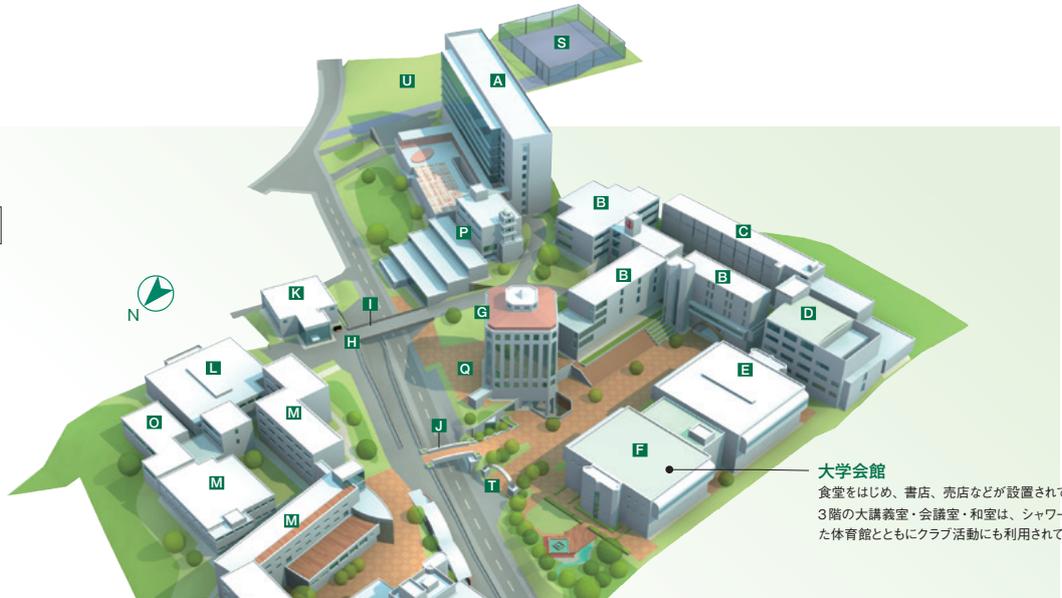
■建物配置図

星が丘キャンパス

大学・大学院

- 生活科学部
- 外国語学部
- 情報社会学部
- 現代マネジメント学部
- 教育学部
- 看護学部
- 公衆衛生看護学専攻科
- 生活科学研究科
- 現代マネジメント研究科
- 教育学研究科

- A** 生活科学部棟
- B** 外国語学部棟
- C** 情報社会学部棟
- D** 情報社会学部メディア棟
- E** 体育館
- F** 大学会館
- G** 学園センター
- H** 記念碑(人間橋由来記)
- I** 人間橋
- J** 希望橋
- K** 梶山人間交流会館
- L** クリプトメリア館
- M** 教育学部棟
- N** 現代マネジメント学部棟
- O** EX棟
- P** 中央図書館
- Q** スクールバス乗降場
- R** 看護学部棟
- S** 星が丘東グラウンド
- T** 正門
- U** 梶山女学園大学附属梶山こども園



大学会館
 食堂をはじめ、書店、売店などが設置されています。
 3階の大講義室・会議室・和室は、シャワー室を備えた体育館とともにクラブ活動にも利用されています。

日進キャンパス

大学・大学院

- 人間関係学部
- 人間関係学研究科
- A** 大学会館日進分館(食堂・多目的ホール)
- B** 2号棟
- C** 1号棟
- D** 5号棟
- E** ゴルフ練習場
- F** 日進体育館
- G** テニスコート
- H** 多目的グラウンド
- I** 日進図書館
- J** 大学院・臨床心理相談室
- K** 正門・スクールバス停留所



日進体育館
 バリアフリー構造で、シャワー室なども完備しています。

星が丘キャンパス

こども園

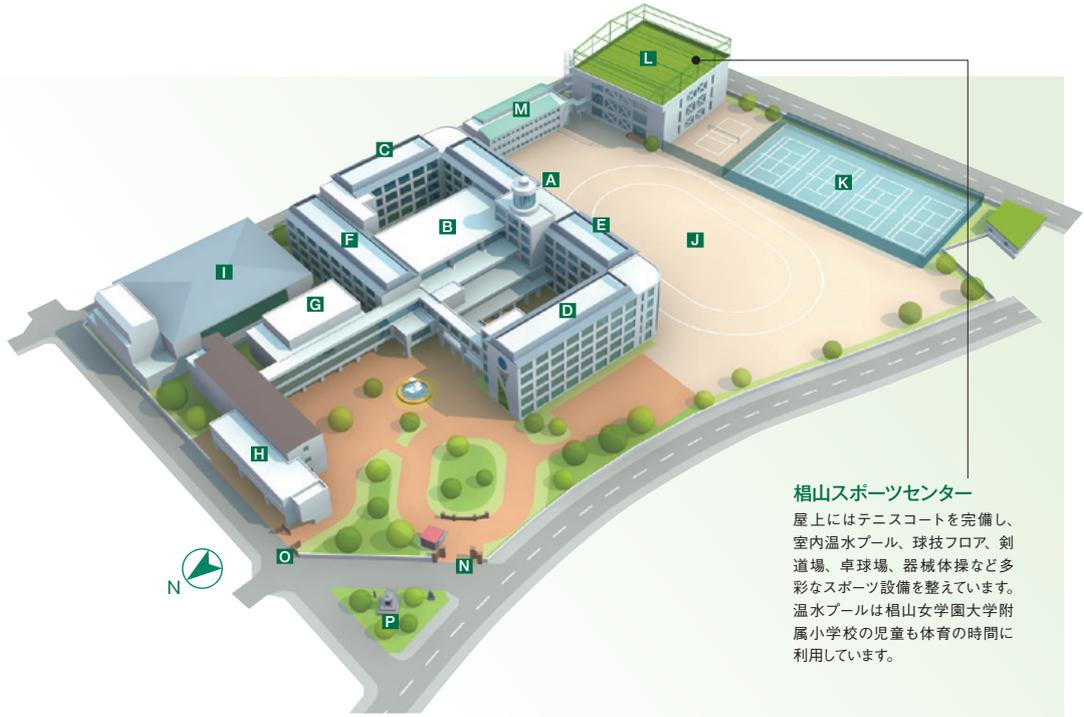
- A** 園舎
- B** 正門



山添キャンパス

中学校・高等学校

- A 金剛塔(金剛鐘)
- B 中央館・職員室(2F)
- C 東館
- D 西館
- E 南館
- F 北館
- G 科学館
- H 北斗館
- I 和風館(体育館)
- J グラウンド
- K テニスコート
- L 相山スポーツセンター
- M すぎのこ(クラブハウス)
- N 正門
- O 通用門
- P 孝経幢



相山スポーツセンター

屋上にはテニスコートを完備し、室内温水プール、球技フロア、剣道場、卓球場、器械体操など多彩なスポーツ設備を整えています。温水プールは相山女学園大学附属小学校の児童も体育の時間に利用しています。

小学校

- A 教室・職員室(3F)・屋上グラウンド(5F)
- B 体育館(2F)・人工芝グラウンド(4F)
- C グラウンド
- D 未来橋
- E 東館
- F 正門



保育園・幼稚園

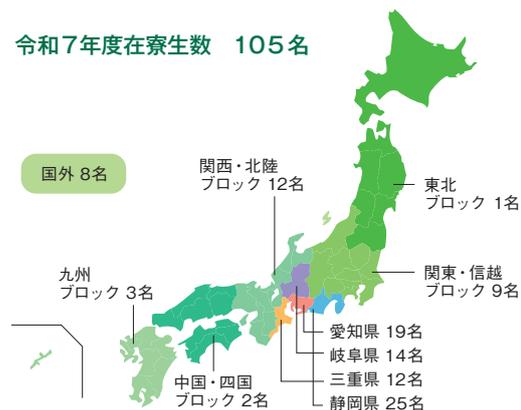
- A 園舎
- B 屋上庭園・ランニングサーキット
- C 森の広場
- D 園庭
- E 正門



学生寮(大学)

名称	富士見寮	
場所	名古屋市名東区	
構造規模	鉄筋コンクリート9階建	
収容定員	152名(152室)	
部屋面積	20.10㎡~20.48㎡	
経費	①入寮費(入寮時のみ)	40,500円
	②室代(毎月)	39,000円~42,600円
	③共益費(毎月)	2,500円
	④水道代(毎月)	共益費に含む
	⑤電気・ガス代	実費

令和7年度在寮生数 105名



■学园内主要メディア紹介

●学園



「糸菊」

明治39年に「糸櫻」として創刊。この年、名古屋裁縫女学校内に、生徒・卒業生・教職員によって組織される「和風会」（現在の生徒会・同窓会の母体）が成立し、その機関誌として発刊されました。その後、大正2年に「糸菊」と改称。昭和19年から23年までは戦中・戦後の混乱で休刊しましたが、以後、毎年欠かさず発行しています。令和7年版の発行部数は1万1,200部で、学生・生徒・児童・園児のほか、現職員、旧職員、同窓会に配付しています。情報交換・提供の場だけでなく、学園の足跡を詳細に記録する貴重な資料としての役割を担っています。



人間学・ジェンダー研究センター年誌「人間学・ジェンダー研究」

教育理念「人間になろう」の具体的展開と新たな人間についての「知」の開発を通して、「人間学」と「ジェンダー」の両者を中心として教育研究や学術の振興に取り組む梶山女学園大学人間学・ジェンダー研究センターの年誌です。センターの研究成果を大学のみならず、学界、一般社会、地域へと発信することを目指しています。

●大学



大学報「風」

大学内外の交流を活性化し、大学の生活・教育・研究の現状を広く伝えることを目的に平成6年に創刊。在学生や保護者、教職員などを対象に年2回発行しています。



自己点検評価書

大学の自己点検・評価活動の一環として毎年刊行しています。現状の各種教育・研究活動の状況、資料をまとめています。



FD活動報告書

本学におけるFD（ファカルティ・ディベロップメント）活動を記録した報告書。各研究科・学部のFD活動のほか、全学的な取り組みとして実施した「学生による授業アンケート」などについて記述しています。



梶山女学園大学研究論集

本学における活発な研究活動の足跡を残すとともに、社会に対して教育研究機関の責務を果たすことを目的に、「人文科学篇」「社会科学篇」「自然科学篇」の3編成で年1回発行。大学教員の寄稿により構成しています。

●中学校・高等学校



すぎやま

中学校・高等学校の「学校だより」として、学期ごとに年3回発行。生徒の様子や行事など、各種案内や報告を掲載しています。



金剛鐘

年2回発行の中・高PTA機関誌。学級懇談会やPTA活動の様子、学校からのお知らせや行事などの案内・報告を掲載しています。

●高等学校



歩み

高等学校生徒会発行の機関誌。年度末に発行し、生徒会やクラブ活動・クラス紹介などで構成。高校生活を記録しています。

●中学校



みち

中学校生徒会発行の機関誌。年度末に発行し、生徒会・クラブ・クラスの活動や行事など、年間の活動を記録しています。

●小学校



小学校だより

小学校・小学校PTAにより学期ごとに年3回発行。児童の作文や作品紹介をはじめ、保護者の声、行事案内などを掲載しています。

●同窓会



希望(のぞみ)

卒業生との架け橋として毎年発行し、バス旅行や懇親会、各種講習会など、同窓会行事を案内しています。

このほかにもさまざまな刊行物があります。学園では「学園報」、大学では各学部発行の「研究紀要」や学芸員課程の記録「BSM」(Bulletin of Sugiyama Museology)などを刊行しています。中学校・高等学校では、生徒自身の体験を重視した修学旅行を実施していますが、この事前学習や現地での学びなどは冊子としてまとめられています。これらの刊行物は図書館に収められ、閲覧することが可能です。また、保育園とこども園では「園だより」、幼稚園では「幼稚園だより」、小学校では「学校通信「梶小」」が毎月発行され、保護者の皆さまへの連絡・案内などに利用されています。

交通アクセス

星が丘キャンパス

〒464-8662 名古屋市千種区星が丘元町17番3号
TEL(052)781-1186(代) FAX(052)781-8831

椋山女学園大学

- ◆生活科学部
- ◆外国語学部
- ◆情報社会学部
- ◆現代マネジメント学部
- ◆教育学部
- ◆看護学部
- ◆公衆衛生看護学専攻科
- ◆生活科学研究科
- ◆現代マネジメント研究科
- ◆教育学研究科

◆事務局

- 地下鉄東山線「星ヶ丘」下車、6番出口より徒歩5分

〒465-0078 名古屋市名東区にじが丘1丁目12番地の4
TEL(052)781-6555(代) FAX(052)781-6725

椋山女学園大学附属椋山こども園

- 地下鉄東山線「星ヶ丘」下車、6番出口より徒歩6分

日進キャンパス

〒470-0136 愛知県日進市竹の山3丁目2005番地
TEL(0561)74-1186(代) FAX(0561)73-4443

椋山女学園大学

- ◆人間関係学部
- ◆人間関係学研究科

- 無料スクールバスで、星が丘キャンパスから20分または地下鉄鶴舞線「赤池」から20分
- 地下鉄東山線「本郷」から市バス「猪高緑地」行き、終点下車、徒歩4分
- 地下鉄東山線「藤が丘」から名鉄バスで「椋山女学園日進」下車すぐ

山添キャンパス

〒464-0832 名古屋市千種区山添町2丁目2番地
TEL(052)751-8131(代) FAX(052)761-1373

椋山女学園高等学校

椋山女学園大学附属幼稚園

椋山女学園中学校

椋山女学園大学附属保育園

椋山女学園大学附属小学校

- 地下鉄東山線「覚王山」下車、4番出口より徒歩7分
- バス
 - 系統名 金山11
「田代本通」下車徒歩5分、「覚王山」下車徒歩7分
 - 系統名 名駅17
「日進通五丁目」下車徒歩3分、「田代本通」下車徒歩5分
 - 系統名 栄16
「日進通五丁目」下車徒歩3分、「田代本通」下車徒歩5分
 - 系統名 茶屋12
「覚王山」下車徒歩7分
 - 系統名 池下11
「覚王山」下車徒歩7分
 - 系統名 千種巡回
「日進通五丁目」下車徒歩3分、「田代本通」下車徒歩5分

88号館

〒464-0802 名古屋市千種区星が丘元町108番地2

- 地下鉄東山線「星ヶ丘」下車、7番出口より徒歩5分

